

りつめい

題字・末川 博名 啓総長

立命館大学校友会報

R Alumni

立命館大学校友会

No. 266
2016 OCTOBER



2019.つながる校友会、
ひろがる立命館

【巻頭特集】

本物Japanを世界へ

R Alumni



輝くひと

リオ五輪 ホッケー女子日本代表
林なぎささん(09産社)
阪口真紀さん(12法)

りつめい No.266 / 2016年10月号

発行所 / 立命館大学校友会 / 年4回発行
発行人 / 村上健治
編集人 / 加藤美佐子
〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1
Tel. 075 (813) 8216 Fax. 075 (813) 8217
URL : <http://alumni.ritsumeijp>
E-mail : alumni@st.ritsumeijp

仲間の存在、原動力に変えて

リオ五輪開幕前、少し緊張した面持ちでキャンパスに現れた2人。チームの愛称“さくらジャパン”の名にふさわしく、凛とした雰囲気印象的だ。前回のロンドンに続き、2回目の出場となる林選手は「前回は出場しただけで満足していたけれど、今回は結果にこだわっていききたい」。一方、初めての大舞台を前にした阪口選手は「不安より、早くこないかなと楽しみです」と軽やかだ。

さくらジャパンの世界ランクは10位（2016年6月時点）。ホッケーの盛んな海外の強豪国と比べると、培ってきた歴史や選手層、体格差は否めない。しかし今年4月にニュージーランドで行われた国際大会、ホークスベイカップではアジア最強の中国や世界ランク3位のオーストラリアを破って準優勝を掴むなど、着実に力をつけてきた。ベテランの中心選手に成長した林選手は、「あの経験が、海外の強豪国にも負けないという自信になりました」と振り返る。背景には、チームの結束力があると言う。

2人はともに立命館大学のホッケー部出身で、阪口選手が1年生の時に主将を務めていたのが林選手だった。チームを力強く引っ張る姿を、後輩が「怖い印象しかなくて(笑)」と言うと、隣で先輩は「ひどい!」と苦笑。そんな2人も、現在は同じ社会人チーム・ソニー HCで活躍するチームメイトだ。過酷な練習を共にし、2人して日本代表に選ばれたことを、林選手は「前回の五輪は私一人だったのが、今回は同じ母校の後輩と一緒に心強い」と喜ぶ。阪口選手も「一緒に戦ってきた仲間がいるから、どんなことでも乗り越えられます」と力強く言い切った。

8月のリオ五輪。12カ国が出場する中、日本も強豪国相手に気迫にみちたプレーで挑んだ。ストッパーの阪口選手が、ファインプレーで笑顔を見せた場面も。惜しくもメダルには届かなかったが、強豪オーストラリアや、今回金メダルのイギリスにも2点差に食らいつくなど、世界で戦えるレベルの高さとチームの結束力を十分に示した。

さくら満開とはいかなかったが、この悔しさを力に変え、これからどんな成長を見せてくれるだろうか。

(文：斎藤万里絵 表紙写真撮影：竹下さより)



リオ五輪 ホッケー女子日本代表
林なぎささん ('09産社)
所属：ソニー HC BRAVIA Ladies
セールスポイント：守備の要、統率力



リオ五輪 ホッケー女子日本代表
阪口真紀さん ('12法)
所属：ソニー HC BRAVIA Ladies
セールスポイント：粘り強いディフェンス

輝くひと
98

立命館大学校友会報

りつめい OCTOBER 2016
No.266

03 巻頭特集

本物Japanを世界へ

01 輝くひと

リオ五輪 ホッケー女子日本代表
林なぎささん・阪口真紀さん

08 RITSUMEI INTERVIEW

北海道新聞社 代表取締役社長
広瀬兼三さん

12 立命館の研究者たち

えん罪救済センター代表
稲葉光行教授

14 オール立命館校友大会 in 金沢のお知らせ

16 校友会設立100周年 Road to 2019 vol.2

17 東日本大震災復興支援金芳名録

18 校友会ネットワーク

校友会行事報告
熊本県地震募金のご報告
今後の予定

22 校友会未来人材育成基金

新たな活用プランのご紹介

24 キャンパストピックス

26 学生の活躍

29 +Rな人

ヌスラット・タバスマムさん(国関4)

30 INFORMATION

編集室から

Present

アンケートにご協力いた
だいた方にオリジナル
グッズをプレゼント中!



巻頭特集

本物Japanを世界へ



海外の街に溢れる
日本食レストラン、
アニメのキャラクター、
“カワイイ”ファッション…
本当の“日本らしさ”って、
一体何だろう。
食の分野でそれを追求し、
世界に向けて発信する
校友たちに聞きました。

神の水で和の珈琲を

いにしえより、豊かな水に恵まれてきた日本。日本人の文化や精神性は、水によって育まれてきたとも言える。三浦優子さん（'90産社）は、そんな日本人の五感に響く珈琲を追求し、“日本ブランドの珈琲”として世界で紹介している。

厄除明神として信仰され、ユネスコの世界遺産にも登録されている京都市北部の上賀茂神社（賀茂別雷神社）。敷地内には木々が茂り、神体山である神山からの湧き水が流れている。京都の名水と謳われるこの湧き水を使って、上賀茂神社とAGFが共同で“日本人のための珈琲”を生み出した。開発を担当したのが、三浦優子さんだ。「昨年2月に上賀茂神社の沸き水を一口飲んだところ、そのやわらかでまろい味に惹かれました。ずっと体に溶け込むような軟水ですね」。科学的に分析したところ、成分的にも珈琲を引き立てる要素があることがわかり、“和の珈琲づくり”が本格的にスタートした。

京番茶からインスピレーション

「日本食のように繊細な味わいやコク、隠れた奥行きのある珈琲をつくり出すためにはどうしたら良いか。それには水を感



伊勢志摩サミットの国際プレスセンターで、地元三重県の宮川の水でドリッピングした珈琲「煎」が振る舞われた。

じられればよいのでは、という考えに至りました。そのためには複雑な工程と手間が必要になるので、はっきり言って面倒（笑）。本当に大変でした」と三浦さんは振り返る。開発では水に合わせて豆選びやブレンド、焙煎などで何度も試作を繰り返したと言う。

三浦さんが上賀茂神社に参拝した時に出されたのが、京番茶だった。実はこれが、開発を後押しすることになった。京都に馴染みのなかったAGFの研究部長が京番茶を一口飲んで「この香りと成分は非常におもしろい」と一言。これを科学的に分析しようと、帰りの京都駅で買えるだけの京番茶を購入。分析をかけて独特の成分を突き詰め、珈琲づくりに活かした。数ある試作品の中から1つに絞った時、「きっと日本人の嗜好に合う珈琲になる」と確信したという。「ずっと溶け込むような澄みやかな珈琲がつかれるか、それは私たちにとっても挑戦でしたから、つくりあげた時の喜びは忘れられません。『神山湧水珈琲』と名付けられたこの珈琲は、



昨年5月に上賀茂神社で振る舞われ、多くの参拝者が楽しんだ。AGFには「どこで買えるのか」という問い合わせが相次いだと言う。

好奇心が可能性を広げた

神山湧水珈琲の経験を活かし、三浦さんは“和菓子に合う珈琲”〈煎〉という名前の新しい珈琲の開発に取り組むことになった。そこで全国和菓子協会に飛び込みで協力を依頼したところ、ものづくりに対する真摯な姿勢と、文化に対する知識が評価され「ぜひ一緒に」と話がまとまったという。この仕事を通じ、「珈琲だけでなく広く食や文化の知識を持つことで、可能性が広がる」ことを実感した三浦さん。ベースには学生時代の学びがあった。「大学の授業では“文化とは何か”を様々な視点から考える文化論が一番面白かったですね。また産業社会学部では、物事は一つの見方ではなく様々な視点から見て、考えることが大切なのだ学びました」。クラブは社会学研究会と劇団

〔撮影〕中根朋紀・竹下さより

に所属し、さらにマーケティング会社、喫茶店、家庭教師、歯学部研究室での補助など、常にいくつかのアルバイトを掛け持ちしていたそうだ。「珈琲と出会ったのもこの頃です。喫茶店で4年間アルバイトをしたのですが、そこで初めて珈琲の淹れ方を教えてもらいました」。様々な分野への好奇心は、この頃培われたようだ。充実した学生時代を過ごしてAGFに入社した三浦さんは、営業や商品開発などを担当したが、様々な分野や文化の知識が深いという点を評価され、今回の事業を担った。

サミットで各国が堪能

三浦さんは今年、“日本人のための珈琲”を国内だけでなく、世界へ紹介する機会を得

た。5月に開催された伊勢志摩サミットで、三重県の名水を使って珈琲「煎」を提供することになったのだ。G7のリーダーが議論を続ける中、国際プレスセンターでは各国のメディア関係者が24時間体制で取材を続けている。その記者たちに、日本のおもてなしとして振る舞ったところ、珈琲サービスの前に予想を超える長蛇の列ができたため、急遽工場から社員が派遣され、抽出作業にかかったという。日本の澄んだ水を感じる和の珈琲は、世界でも受け入れられそうだ。「日本の食文化は奥深さと深い魅力があります。それを珈琲と結びつけた事業を、今後も行っていきたいですね」と、三浦さんは意気込んでいる。



AGF Cafe



味の素ゼネラルフーズ株式会社
家庭用事業部
三浦優子さん（'90産社）

「趣味は旅行。各国で珈琲ショップを訪ね歩き、現地の人と話すことが一番の楽しみです」

神山湧水珈琲 無料提供

- 10月1日（土）、2日（日）
11:00～16:00
（2日はドリッピングパックと八つ橋の提供のみ）
- 上賀茂神社境内にて



上賀茂神社の御手洗川。神山は、かつてはふもとに立命館神山中学校・高等学校の学舎が開設されるなど、立命館とも縁が深い。

食のクールジャパンで世界市場を攻める

7月のある日、シンガポールの中心地にあるデパート・伊勢丹オーチャード店の1フロアに、地元の住民たちが詰めかけていた。お目当ては、この日オープンした「ジャパン・フード・タウン」。手がけたのは、飲食店の海外進出を支援する日本外食ベンチャー海外展開推進協会 代表理事の吉川誠人さん（'01法）だ。

寿司やしゃぶしゃぶ、ラーメンのほかに鯖の専門店、さらに日本酒バー。シンガポールでスタートした「ジャパン・フード・タウン」では、日本から出店した16店舗が質の高い、手ごろな価格の日本食を提供している。各店舗にできた行列を見て、「ほっとしました」と吉川さんは胸をなでおろした。この日を迎えるまで、準備に3年の歳月をかけた。「日本の飲食店は、味もサービスも間違いなく世界一。世界でも受け入れられることは間違いありませんが、これまでは海外で出店しても赤字で撤退す

るケースがとて多かったです」。日本の飲食店が単独で出店し、経営を続けるには職人の確保や日本と同じ食材の調達、ビザ取得の厳しさなど様々な課題がある。結局はオーナーが現地住民に変わり、「現地化」された日本食を出す店も数多く見られる。



この現状を打破しようと、日本外食ベンチャー海外展開推進協会は、ブランディングやPR、物流システムや資金供給など様々な問題を解決して環境を整え、日本食コンテンツ、日本食材の海外展開の足場を提供している。「単に美味しい、サービスが良いだけでは売れません。スケールメリットをいかしつつ、コスト、立地、PR力でしっかり伝えていく足場となる環境が、海外では必要です。それがあれば現地企業との差別化ができ、日本企業でも勝てる可能性があります」。もともと飲食店企業を経営していた吉川さんが、海外出店の背景にある問題を考えたとき、官民一体となって取り組むべき事業だと考えた。そこで経済産業省にプレゼンし、クールジャパン機構から7億円の融資を得て2013年に協会を立ち上げた。「店舗が集まれば、沖縄の物流ハブを活用して日本からコンテナで食材をまとめて送ることでコストを下げられます。最初は全く相手にされず時間がかかりました

が、SNSなどネットメディアの充実や経産省と組んだ信用が追い風となり、興味を持つ企業が増えてきました」。現在は約60企業が協会の会員に登録しており、前向きに検討する企業も増えている。

借金10億から次の一手

もともと学生時代から起業を考えていた吉川さんが、当時の経験が今に活かしていると言う。「ポート部に所属していたのですが、私が副主将になってからは体育会独特の古い体質を見直したり、優秀な選手をスカウトするなど部の強化に力を注ぎました。これもまさにマネージメントの経験ですね」。起業を志し、卒業後は京都の信用金庫に2年間勤務。融資を担当する仕事で、資金調達などの知識を得た。その後コンサルティング会社に転職した時に、外食産業と出会う。さらにベンチャー企業の支援会社で飲食店の出店サポートと多店舗展開する企業のコンサルティングなどを手がけた後、26歳



で独立。東京都内で居酒屋を展開する企業を立ち上げた。念願の起業を果たしたが、ここで思わぬ壁にぶつかった。手広く展開した結果、赤字の店舗を抱えて10億円もの借金を背負うことになったのだ。「その時はさすがに途方に暮れましたね。でも銀行での勤務経験から、逃げなければ解決できる。1年に1億円ずつ返済したら、10年で返せるなと思ったんです」。店舗を整理しながら「借金を返すだけの人生はつまらない」と思い、次の展開も模索した。「海外でとても日本食と言えないような料理を見て、日本食のすばらしさが伝わっていないことが悔しくて。だったら本物を広めよう」と思い、協会を立ち上げました」。現在は借金も完済して外食企業も売却し、この事業だけに力を注いでいる。「見極めを誤ったり苦労もしましたが、経験や人脈こそが、本当の資産なのだと学びました」。

世界が求める“本物の日本食”

政府観光局によると、昨年訪日外国人観光客数は前年比約47%増の1973万7,400人で、3年連続で過去最高を更新。訪日ブームは加熱する一方で、政府は2020年の目標数を年間4,000万人と

している。吉川さんは、「日本食の輸出には、またとない絶好の時期」と言う。「日本で本当に美味しい日本食を楽しんだ観光客たちは、帰国しても本物の日本の味を求めています。これまでは現地に合わせた日本食がうけていましたが、これからは“本物”だけが売れる時代になります」。

日本食は“おいしい”に加え、“健康”をキーワードに海外でさらに注目が高まり、ビジネスとして広がるとみられている。吉川さんはシンガポールの「ジャパン・フード・タウン」を成功させ、日本の食文化と食材を欧米にも広げていくつもりだ。その先の目標を聞くと、意外な答えが返ってきた。「日本は年間1,700万トンもの食材を廃棄していると言われていて、それらを日本の冷凍や輸送技術を活用し、貧困国に送る事業を50歳までには始めたいですね」。吉



川さんがその事業に着手する時、“クールジャパン”は、単にカッコいいだけではない、そんな評価を世界から受けそうだ。



一般社団法人 日本外食ベンチャー海外展開推進協会 代表理事
吉川誠人さん（'01法）
「協会では立命館大学出身の校友も働いています。グローバルな感覚を身につけた立命館の学生たちと出会いたいですね」

全国初・立命館大学が食科学部を構想中

立命館大学では、「食」に関わる人や社会の営み全体を俯瞰して学ぶ「食科学部」の新設に向けて準備を進めています。具体的には、以下の3つの領域を総合的に「食科学」として学び、高度なマネジメント能力と実践的な行動力を身につけます。

- ① 食の供給・消費の仕組みや地域の役割を学ぶフードマネジメント領域
- ② 食の多様性や広がりや奥深さを学ぶフードカルチャー領域
- ③ 食の身体と認知・行動に関わるメカニズムを学ぶフードテクノロジー領域

- 学部名称: 食科学部
- 入学定員: 320名
- 開設年度: 2018年度(平成30年度)を目指す
- 設置場所: びわこ・くさつキャンパス





[撮影] 川村 勲

北海道新聞社 代表取締役社長

広瀬兼三さん

1977年 経営学部 卒業



「道民と喜怒哀楽を共にする新聞社に」

103万部の新聞を、毎日道内に届けている北海道新聞社。“どうしん(道新)”の名前で地域に親しまれ、報道機関として、また地域の文化を支える存在として北海道と共に歩んできた。活字メディアが変化を求められる中、地方紙のあり方と今後の展開を聞いた。

広瀬 社長に就任して1年あまり、毎日のようにその責任の重さを感じています。新聞業界は今、決して良い時期ではないですね。デジタルメディアの広がりや部数を巡る環境が厳しさを増し、とりわけ若い人たちが新聞を読まなくなってきたように感じます。スマートフォンやネットにはお金はかけるけれど、本や新聞にお金をかけない、そういう厳しい時代に重責を担いました。しかし、どんな時代でも新聞がなくなることはないと思っています。ニュースを伝える手段が紙からデジタルへ変わっても、伝える内容は変わらないわけですから。北海道新聞社は、戦時下の昭和17年(1942年)に道内の新聞社11社が統合して誕生しました。前身の北海新聞を含めると、来年で創業130年。まさに北海道の発展と共に歩んできたのがわが社です。地域の体温をいつも感じられるような紙面づくりを目指し、朝刊で102万9千部、夕刊は43万6千部を、猛吹雪の中も、毎日道内に届けています。

これまで北海道の歴史を見続けてきて、北海道というのは



まさに日本の縮図だと感じています。札幌への一極集中と地方の過疎、石炭からのエネルギー転換、北方領土問題、今だと食糧自給や農業の問題…。地域の問題は、足元を掘ってみれば世界的な問題につながります。例えばTPP問題。うちの地方支局の記者たちは泥のついた長靴を履いて水田や畑に入り、農家の抱える問題取材し、伝えています。あるいは凍てつくような冬の寒さの中、酪農家がどう働き、牛乳を生産しているのか。これは東京にいて、土や牛に触ったことがない人たちが考えるよりも、ずっと説得力があるはず。地方のリアリズムをふまえた視点を持つからこそ、説得力を持って伝えられると信じています。

本で世界とつながった学生時代

「小さい頃から新聞記者を目指していたわけではない」と言う広瀬さん。新聞を通じて社会とのつながりを感じるうちに、「動く時代の中に身を置きたい」と思うようになった。

広瀬 実家が函館で漁業関係の会社を営んでいたこともあり、遠洋漁業の船乗りになりたいとも思っていました。父親は長男の私が家業を継いでくれるものと思っていたのですが、それがどうしても嫌でね。なるべく遠くに行こうと、高校卒業の年には九州の大学に受験に行きました。函館から36時間かけて汽車を乗り継ぎ、理系の学部を受験したのですが、実は試験はさっぱりで、途中でやめて会場から出てしまっ。旅館で初めて知り合った受験仲間と長崎見物をした次第です。大きな声では言えませんが、今ではおろかしくも懐かしい思い出になっています(笑)。結局、曾祖父が京都の出身で親戚がいたこともあり、立命館大学を受験して入学しました。

そうして北海道を離れたわけですが、立命館での学生時代を振り返ってみると、とにかく本に夢中になった4年間でした。クラブをやっていたわけでもないし、学生だから金も



なかったけれど、時間を気にせずとありとあらゆる本を読みました。朝から晩までこたつに入って、興味のおもむくまま本を読む。歴史小説ならば、それが宗教や民俗学につながり…読めば読むほど、一つのことが世の中の様々なことにリンクしていく喜びと、その面白さを知ることができました。これは学生時代で一番貴重な経験でしたね。

新聞記者になりたいと思ったのは大学3年生の頃です。その頃はロッキード事件やベトナム戦争の終焉など、世の中が大きく揺れ動いていました。私は学生でしたが、京都新聞と毎日新聞の2紙をとって、紙面で揺れ動く時代を感じていました。新聞を通して、自分と社会で起きている様々なことがつながっていきます。そして新聞記者は当事者ではないけれど、限りなくそれに近いところにいる、歴史が動く様子を五感で感じ、記録できる。動く時代の中に身を置きたいと思い、記者を志したわけです。

故郷の北海道新聞社に入社した後、最初に配属されたのは誤字脱字をチェックする校閲部でした。続いて北海道北西部にある港町の留萌支局へ。2年後には室蘭支社、さらに社会部、経済部、東京支社などで取材記者、その後、函館支社や経済部、社会部などのデスクを務め小樽支社の報道部長…辞令をもらった数を数えたら、きりがありません。中でも一番面白かったのは、紙面をつくる現場責任者であるデスクだった頃です。指揮をとって記者の原稿に手を入れる。「他紙をスクープで抜いた、抜かれた」で頭を抱え、責任をとるのがデスクです。朝刊で抜かれたら現場の記者をたきつけて夕刊で抜き返す。日々その連続でしたね。読者からすると、「抜いた、抜かれた」という

ことはあまり重要ではないのかもしれませんが、新聞社にその勢いは必要だと思います。

世の中に“不変”はない

広瀬さんは記者やデスクとして、数々の歴史的瞬間に立ち会ってきた。その経験の中で、日本経済を揺るがしたある出来事から、“絶対”という言葉はないのだと知った。

広瀬 今からちょうど20年前、忘れもしない1997年11月17日のこと。北海道のナンバーワン銀行で、地域の経済を支えて続けてきた都銀の北海道拓殖銀行（拓銀）が破たんしました。翌年、拓銀が格下だった北洋銀行に営業譲渡されたわけですが、その当時、私は経済部のデスクだったので、様々な角度から検証した連載を担当しました。拓銀破たんの直後、今度は大手証券の一つだった山一証券が自主廃業するなど、まさに97年から98年というのは日本経済が大きな変化を迎えた激動の年でしたね。いまの大手銀行で、当時の社名のままの銀行はあるのでしょうか。破たんや合併などで、実は一つとして存在していないですね。1991年のソビエト連邦崩壊の瞬間もそう思いましたが、世の中は常に動いて変わっていくもので、“不変”のものはない、絶対的なものはないのだと身をもって感じました。どんな物事も変転極まりない。そのドキュメントを伝えていくことも、新聞社の責任の一つだと考えています。時代は動いていくのだということ、ぜひ新聞で知って欲しいですね。

忘れられない「甲子園優勝」の日

まもなく入社して40年。主に編集局と経営企画局の両方で経験を積む中、販売局にも籍を置き、改めて地域における新聞の意義を再確認したと言う。

広瀬 紙面をつくる編集の仕事から販売局へ異動した時には、あまりの仕事内容の違いに戸惑いましたね。今度は新聞をPRし、売る仕事。いま、北海道新聞は約600の販売店と、18000人の従業員によって読者に届けられています。記者が記事を書いて紙面をつくっても、その人たちが道内の隅々まで届けてくれないと、伝わらないわけです。仕事内容には非常に戸惑いましたが、また新しい視点を持つことができました。

その販売局で、忘れられない出来事があります。2004年、夏の甲子園。私も一道民として、北海道の高校が甲子園で優勝することはないだろうと思っていました。ところがその年、駒大苫小牧高校が北海道勢として初めて優勝。優勝旗が初めて津軽海峡を渡ってきたのです。その時の号外担当の責任者が私でした。本社ビルから下を見ると、ビルのまわりには続々と人が詰め掛け、号外を待つ人の列ができていました。社員総出で号外を配ると、みんなが奪うようにそれを持っていきました。最初は3、4万部の予定でしたが、結局10数万部は発行したでしょうか。みんな「優勝した」という結果は、すでにテレビを観て知っていたけれど、号外を待ち望んでいたのです。それは“優勝の喜び”を自分の人生と重ね合わせ、それを記録しておきたいという気持ちの表れだった。その証として号外があるのだと思った時、この新聞社で仕事をしてきてよかったと心から思いました。正直に言う



2004年8月22日、北海道新聞本社前で配られた、駒大苫小牧高校野球部の全国制覇を伝える号外（提供・北海道新聞社）

と、それまで会社を辞めようと思ったことは何度もありました。でもあの光景は本当に嬉しくて、一生忘れられないですね。今思い出しても、胸があつくほどです。

私が社長に就任した時に、1400人の社員に「わが社は北海道と運命共同体だ。全員にその覚悟を持って欲しい」と言いました。地方紙は、地元が必要とされる新聞でなくてはなり

ません。そのためには、徹底して喜怒哀楽を道民と共にすること。それが地方紙の役割なのです。

地域の体温感じる新聞社に

広瀬 これから5年間、活字メディアは間違いなく大きな試練にさらされますが、その嵐の中を何としても生き抜いていかねばなりません。厳しい時代ですが、道内自治体の首長さんや経済界などの人



たちと話す、北海道新聞社への非常に大きな期待を感じます。まずは報道機関として地域に対して責任を持ち、ジャーナリズムを守っていく新聞であり続けることが使命だと考えています。そして同時に地域に根ざした企業であり続けたい。事業も数多く手がけていて、主催事業は北海道マラソン、花火大会、音楽や美術展など年間800事業、協賛などを加えると3200事業に携わっています。もしわが社になにかあってこれら事業ができなくなると、北海道の文化やスポーツに大きな影響が出てきます。事業を運営するノウハウにもさらに磨きをかけ、それを道民に提供していきたいですね。ジャーナリズム以外でも、北海道の文化・スポーツを支えていく責任があると考えています。

「厳しい時代だけど、地方紙は生き残れる」。私はよくそう言っています。誰のために書き、届けるのか。それは北海道のためであり、道民、読者のため。はっきりしていますよね。これからも、地元の体温をいつも感じられるような新聞社を目指していきます。“地域に根ざした地方紙”であることは、私たちの誇りですから。

PROFILE

北海道新聞社 代表取締役社長
ひろせけんぞう
広瀬兼三さん（77経営）



「教育現場に新聞を活用する取り組みもしています。学生たちに、新聞は君たちと世界をつなぐ存在なのだということを知ってもらえると嬉しいですね」

北海道函館市生まれ。
1977年立命館大学卒業後、北海道新聞社入社。函館支社長、取締役編集局長、取締役経営企画局長、常務取締役を経て、2015年6月から現職。長男も立命館大学出身で、親子二代そろっての校友。

無実の罪を科学で晴らす えん罪救済センター設立

今年4月、えん罪が疑われる事件を無償で再検証し、身に覚えのない罪に問われた人々を救う「えん罪救済センター」の活動が、立命館大学を拠点にスタートした。代表・稲葉光行教授の専門分野は情報科学。刑事司法は専門外だが、コンピューターによる言葉の分析で、えん罪の原因究明と防止を目指している。

「犯人ではないのに罪に問われました。調べてほしいのですが…」。そんな切実な声がセンターに届く。始動から1年間で約150件もの依頼があり、殺人罪などで人生を大きく左右されたケースも数多い。稲葉教授は、えん罪の可能性が高いと感じる案件が多いことに「世の中には、こんなにもえん罪で苦しむ人がいるのだということに衝撃を受けました」と語る。支援に関わるメンバーは法学者や弁

護士、それに心理学者や科学分野の専門家など約20人で、相談が寄せられると、まず刑事事件がどうか、さらにえん罪なのかどうかを調べる。えん罪の可能性が高い場合は、今ある証拠の中で矛盾がないか、さらにどのような証拠があれば無実を証明できるかを検討し、支援方法を探っていく。

設立にむけて、稲葉教授が参考にしたのはアメリカの「イノセンス・プロジェク

ト」だ。法律上のみの議論でなく、DNA鑑定など最新の科学鑑定を駆使するようになり、その取り組みは世界中に広がっている。日本版「イノセンス・プロジェクト」を目指すえん罪救済センターでも、様々な角度からの検証と支援を無償で提供する。

稲葉教授が司法に関わるようになったのは、6年前。鹿児島県の山村で住民たちが「候補者から金銭を受け取った」などと公職選挙法違反などの罪に問われた志布志事件がきっかけだった。住民らは一審で無罪になったが、長い人では1年ちかく勾留された上、強引な取り調べで自白を強要され、精神的な苦痛を受けた

政策科学部 政策科学科
大学院 政策科学研究科

稲葉光行 教授



【写真】津久井珠美

Profile Mitsuyuki Inaba

- 1988年 立命館大学文学部哲学科 専攻
- 1997年 ハワイ大学大学院インフォメーション&コンピュータサイエンス研究科修了、富士通株式会社、ハワイ大学ソフトウェア工学研究所等を経て、
- 1998年 立命館大学 政策科学部教授（現職）
- 2012年-2016年 立命館大学研究部・副部長

として、国と鹿児島県に賠償金を求める訴訟を起こした。「なぜこのような事態に至ったのか、それを情報科学で解明できれば」と思い、訴訟の支援に参加しました」。

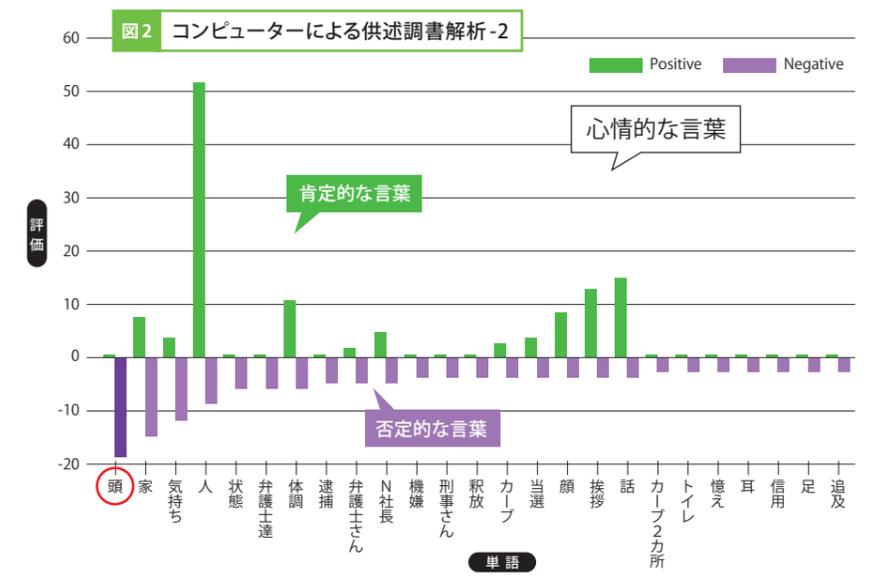
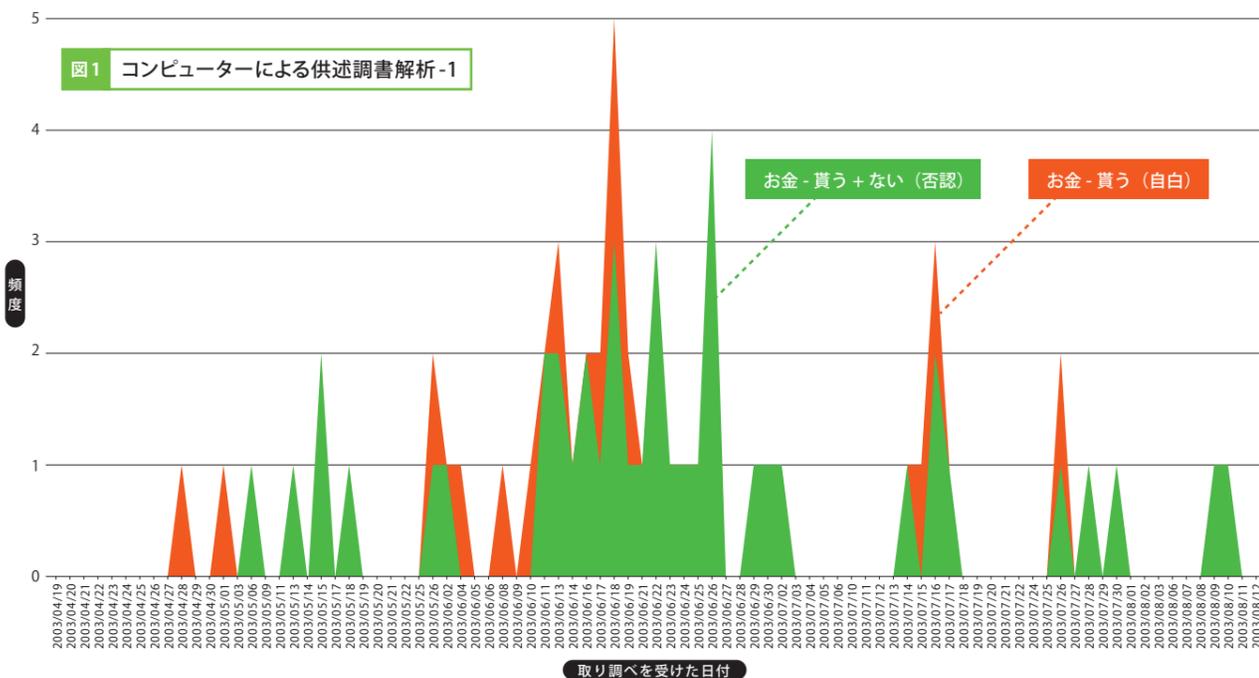
情報科学で事件検証

自白が信用できるものかどうか、稲葉教授はコンピューターで調書の文章を解析し、有用な情報を取り出す言語解析を適用した。例えば「お金をもらった」と疑われたある女性の場合、調書から「もらった」という肯定の言葉と「もらっていない」という否定形をグラフで時系列で出した（図1参照）。すると取り調べを受けた約4ヵ月間で、自白と否認がめまぐるしく変わっていることが明らかになった。このグラフから、女性は強引な取り調べで長期間にわたって精神的に苦しんだことがわかる。

また、マーケティングに使われる“評判分析”も役立てた（図2参照）。ある男性は、取り調べ中に「頭」という単語を否定的な言葉として繰り返し使っていることがわかった。これは検察官からは「容疑を認めろ」と追いつめられる一方で、弁護士からは「認めてはいけぬ」と言われ、本人が「どっちに従うべきか頭が

痛くなる」「頭が真っ白になる」と繰り返していたためだ。「混乱した状況が長く続き、自白が信用できないという事だけでなく、取り調べそのものが過剰だったことが明らかになりました」。つまり稲葉教授は、「住民らの精神的苦痛は賠償されるべきだ」という、その根拠を提供したことになる。鹿児島地方裁判所はこの検証と意見書を採用し、昨年5月、県警の捜査に過失・違法行為があったとして国と県に対し、住民らに賠償金を支払う

よう命じた。えん罪は誰にでも起きる問題だが、今の日本では一度罪を問われるとそれを晴らすのは難しい。「人が判断する以上、間違いは必ず起こるもの。飛行機事故が起きた場合は、再発防止に向けて原因を究明しますが、司法の世界でも同じ取り組みが必要です。ミスを繰り返さないことで、社会からえん罪をなくしていくこと。それが私の使命だと思っています」。



「えん罪救済センター」への問い合わせ

犯人ではないのに、犯人として起訴された刑事事件の当事者、またはその代理人に対する支援を無償で行います。支援を希望される場合は、「えん罪救済センター」ホームページから申込書をダウンロード、または下記の連絡先まで申込書の受け取り方法をご相談ください。（支援に関する回答には数ヵ月かかることもあります。）

立命館大学 人間科学研究所気付 えん罪救済センター
〒603-8577 京都府京都市北区等持院北町56-1
TEL 075-466-3362 (受付時間 平日9:00～17:30)
メールアドレス ipj2015@outlook.com

寄付について

センターでは全ての支援を無償で行います。みなさまの寄付が、えん罪のない社会への後押しとなります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

振込方法 ゆうちょ銀行から振込

記号：14350
番号：82839691
名前：エンザイキョウサイセンター

振込方法 他行からの振込

銀行名：ゆうちょ銀行 店番 438
普通口座：四三八店（ヨサンハチ店）
口座番号：8283969
名前：エンザイキョウサイセンター

*領収書の発行、寄付の公表などについてはセンターにお問い合わせください。



オール立命館校友大会 2016 in 金沢

立命館アカデミック企画

「世界が求める人材像と大学の役割」

日時 2016年10/29(土)12時30分～14時00分

場所 ホテル日航金沢 4階 鶴の間

共催:立命館大学、立命館大学父母教育後援会

後援:金沢市、金沢市教育委員会、北國新聞社、福井新聞社、北日本新聞社、立命館アジア太平洋大学

参加費 無料
定員 1,000名

【第1部】講演会企画 12時30分～13時15分

「地政学と日本の大戦略」

講師:宮家 邦彦氏

- 立命館大学客員教授
- AOI外交政策研究所代表
- キャノングローバル戦略研究所研究主幹
- 1978年東京大学法学部卒業後、外務省に入省。



【第2部】シンポジウム 13時20分～14時00分

「世界が求める人材像と大学の役割」

宮家 邦彦氏 × 吉田 美喜夫氏 × 小倉 正人氏
(学校法人立命館総長) (北國新聞社論説委員)

グローバル化社会において「世界が求める人材像と大学の役割」について、外交・教育・メディア等、様々な視点から意見交換を行う。

吉田 美喜夫氏 …学校法人立命館総長(1977年 立命館大学法学部研究科)
小倉 正人氏 …北國新聞社 論説委員(1970年 立命館大学文学部)

同時開催 JR金沢駅前広場企画

場所 金沢駅東もてなしドーム地下広場

【ステージ・体験型親子参加企画】

立命館大学の学生パフォーマンスや越中八尾おわら節等の多彩なステージ、親子参加型の楽しい体験企画(音楽、漢字教育、美術、かるた・将棋など)を実施予定です。是非ご参加下さい!

参加自由
※ごなたでもご参加頂けます。



大会特設WEB

<http://hajimari.info/>



主催/立命館大学校友会、「オール立命館校友大会2016in金沢」実行委員会(石川県校友会、富山県校友会、福井県校友会)
共催/立命館大学
後援/金沢市、金沢市教育委員会、北國新聞社、福井新聞社、北日本新聞社、立命館アジア太平洋大学

お申込み
方法

【FAX・郵送】裏面の申込用紙にご記入後、お送りください。
【WEB】上記の大会特設WEBよりお申込みください。

参加者多数の場合は、抽選となります。
抽選結果は、参加チケット(ハガキ)の発送を持ってかえさせていただきます。

金沢駅前
もてなしドーム
特別企画

「音でおもてなし」 体験型社会実験を実施!

立命館大学情報理工学部 西浦敬信教授の「音情報処理研究室」が研究する超音波スピーカーを活用し、「音」の課題解決に向けた「体験型社会実験」を行います! この技術は、科学雑誌Newtonでも紹介され、文部科学省「革新的イノベーション創出プログラム(COI STREAM)」拠点事業にも採択されています。詳しい内容については下記をご覧ください。

アメリカの旅行雑誌「トラベル&レジャー」のWeb版にて、世界で最も美しい駅14選に国内で唯一選出された「金沢駅」。秋の観光シーズンには、国内外の観光

客が多数訪れます。金沢駅の象徴でもある鼓門の下にこのスピーカーを設置し、日本語はもちろん、多言語(英語・中国語・韓国語等を予定)で、鼓門やもてなしドームを紹介するコーナーを展開し、金沢の玄関口で「音によるおもてなし」を行います。どなたでも自由にご参加いただけますので、この機会に最新の技術をぜひご体感ください!

また、地下広場では同じ技術を使ったゲーム性の高い、楽しい親子向けのイベントも開催予定です。ぜひ、あわせてご参加ください。

上記のほか、ホテル日航金沢では、校友対象のイベントを多数開催予定です! 詳細については、同封の大会パンフレットをご覧ください!



立命館大学情報理工学部 西浦敬信教授



体験型社会実験 ▶ オーディオスポット「空間内のある1点だけ“音”を届ける技術」

特定の空間のみに音を伝え、それ以外の場所には音をゼロにするような音の「スポットライト」を実現します。多数のスピーカーと信号処理技術を用いてオーディオスポットを自由に制御する技術です。そのため、一つの空間で複数の人が聞きたい音を聞き分けることのできる「空間シェアリング」を実現することができます。西浦教授の研究室では、近年超音波スピーカーを積極的に応用することで、さらに狭領域なオーディオスポットの実現にも挑戦、テレビや雑誌等のメディアでも多数取り上げられ、お寺や駅など一部公共施設においても実用化されています。



校友大会同日開催 立命館大学入学センターによるイベント案内

未来の「校友」を生み出す企画! 親子で考える大学進学説明会

参加
無料

予約
不要

めまぐるしく社会が変化する今だからこそ知っておきたい、受験する大学を決める視点や、入学前・後にかかる具体的な費用についてなど、最終的な大学選択の際に注目しておくべきポイントを立命館大学スタッフおよび現役学生がお伝えします。また、2017年度の入試制度や特徴もご紹介します。

【開催概要】

日時 2016年10月29日(土)
14:00～16:00

場所 ホテル日航金沢 3階 ルミエール

対象 受験生(高校生)及び保護者の方

内容 進学説明会 /
個別相談(希望者のみ)



volume 02 校友大会の変遷

旧友との再会や世代を越えた繋がりを叶える一大イベント、校友大会。
1919年の結成大会から今日まで、どんな変化をたどってきたのか。

出発点は円山「左阿彌」

1919年11月23日に開催された立命館創立20周年記念校友大会が、全国校友会の事実上の結成大会となったことは前回の記事で述べた。その開催場所となったのが、それ以前より校友の集いで頻りに利用されていた「左阿彌」である。

以降、規模や場所、内容を変えながらも毎年開かれる恒例行事となる。ユニークなものとしては、上賀茂グラウンド向背の山での松茸狩り('29)などがあるが、戦局の拡大とともに一時中断を余儀なくされる。



「左阿彌」は円山公園内にある老舗料亭

戦後は野外フェスが主流

終戦後、はじめて校友大会が開かれたのは1948年。「大会」とは銘打つものの、出席者はわずか23名であった。しかし、翌年には80名を集め校友会再建全国大会を開き、1952年には800名規模になるまでの復興を遂げる。

この頃は春に学内、秋に寺社でといった具合に年2回開くことが多く、秋の会場を探すため、担当者が自転車で京都市内を回ったという。草上

での舞踊や、日よけのため頭の上にハンカチを乗せる参加者の姿など、屋外開催ならではの写真も残されている。



嵯峨・天龍寺入り口の案内看板('62) 二条城内にて('65)

ホテル開催が定着

70年代に入ると、年1回ホテルでの開催が定番化する。この頃から少しずつ、女性や家族連れの姿も見られるようになる。参加人数は会場の規模も関係してか5~600名を横ばい。現在の校友大会ではおなじみの校友会旗は、1977年の校友大会で初めて披露された。



都ホテルにて('73) 校友会旗が初登場('77)

母校の発展と共に

1981年は衣笠一拠点化完成の祝賀を兼ね、衣笠第一体育館にて。13年ぶりのキャンパス開

催であった。その後も1995年にはBKC開設を祝って現地にて、2000年にはAPUの開学に併せて別府市で開催するなど、校友大会はいつの時代も母校の発展と歩みを共にしてきた。



衣笠にて('81) 別府大会('00)

地域、世代、課題を越えて

「全国校友大会」から「オール立命館校友大会」へ。学園の多様化を背景に一体感を醸成するべくタイトルを変更したのは2004年。その後東京('07)、名古屋('09)、福岡('10)、新潟('12)、岡山('14)と開催地を広げ、各地域の校友会と共に母校の全国的なプレゼンス向上にも貢献してゆく。近年は若手や女性校友向け企画、託児制度などを採り入れたことによる参加者層の広がりも特徴だ。今年の金沢での北陸大会では地域の課題解決につながる社会実験にも挑戦予定。校友だけでなく、母校、社会のニーズに応えるべく常に進化し続けている。



立命館大学校友会東日本大震災復興支援金について

2016年6月1日~2016年7月31日に以下のみなさまから復興支援金をお寄せいただきました。
なお、復興支援金は2016年12月20日をもちまして終了いたします。
ご協力いただきましたみなさまに心よりお礼を申し上げます。

■ 個人(卒業年・50音順) ※敬称略



個人情報保護のため、PDFではご協力いただいたみなさまのお名前を非表示としています。

※卒業年、学部・研究科名は、校友会に登録されている情報に基づき記載しています。なお複数の学部・研究科を卒業・修了されている場合は、最終歴を記載しています。

■ 復興支援金・義援金 受付状況

合計 20,806,864円
(2016年7月31日現在)

個人 9,085名 15,984,939円
団体・グループ 192件 4,821,925円

復興支援金募集

復興支援特別委員会は今後の復興支援事業のあり方について東北三県(岩手県、宮城県、福島県)校友会と協議し、被災地校友会による復興に向けた取り組みのサポートを目的とした「復興支援金」の募集を進めています。現地校友会による復興活動を応援するために、引き続き校友の皆さまのご支援・ご協力を宜しくお願い致します。

※校友(個人)へのお見舞金とすることを目的とした「義援金」の受け付けは2013年7月31日をもって終了いたしました。

■ 受付方法

募集の期間や口座数・金額等は定めておりません。

〈個人〉

振込み手続きの際には、振込み人名の欄に、氏名、卒業年、学部名を記入(入力)してください。

例:「リツメイ タロウ S56 ケイザイ」

学部名の記入(入力)は、以下のとおりとさせていただきます。

法学部=ホウ	スポーツ健康科学部=スポーツ	スポーツ健康科学研究科=インスポ
経済学部=ケイザイ	薬学部=ヤク	理工学研究科=インリコウ
経営学部=ケイエイ	法学研究科=インホウ	情報理工学研究科=インジョウリ
産業社会学部=サン	社会学研究科=インシャ	生命科学研究科=インセイメイ
国際関係学部=コク	国際関係研究科=インコク	薬学研究科=インヤク
文学部=ブン	文学研究科=インブン	経営学研究科=インケイエイ
政策科学部=セイサク	映像研究科=インエイソウ	政策科学研究科=インセイサク
映像学部=エイソウ	応用人間科学研究科=オウヨウ	公務研究科=コウム
理工学部=リコウ	言語教育情報研究科=ゲンゴ	テクノロジー・マネジメント研究科=MOT
情報理工学部=ジョウリ	先端総合学術研究科=センタン	経営管理研究科(経営大学院)=MBA
生命科学部=セイメイ	経済学研究科=インケイザイ	法務研究科(法科大学院)=ホウム

〈団体・グループ〉

振込み手続きの際には、振込み人名の欄に、団体・グループ名を記入(入力)してください。

〈芳名の公表〉

ご協力いただいた個人、団体・グループについては、芳名を会報「りつめい」に掲載させていただきます。

匿名を希望される場合は、振込み手続きの際、振込み人名の欄に、氏名とともに「トクメイ」と記入(入力)してください。

例:「リツメイ タロウ トクメイ」

なお、本会ではこの義援金募集に関する領収証等の発行は行いません。予めご了承ください。ご不明な点がございましたら、立命館大学校友会事務局(フリーダイヤル0120-252-094)までご連絡ください。

受付口座 1

京都銀行 二条駅前支店
(普) 1046732 (銀行コード 0158 / 店番コード 129)
口座名義: 立命館大学校友会復興支援金口
同行本・支店間での振込みの場合、窓口・ATMともに振込手数料は無料となります。

受付口座 2

京都中央信用金庫 三条支店
(普) 1206103 (銀行コード 1611 / 店番コード 006)
口座名義: 立命館大学校友会復興支援金口
同金庫本・支店間での窓口利用振込の場合「復興支援金の振込である旨」お申し出いただくことにより手数料が無料となります。但し、窓口以外の振込(インターネットやATM等)の場合は手数料が発生します。

受付口座 3

みずほ銀行 京都中央支店
(普) 2405688 (銀行コード 0001 / 店番コード 473)
口座名義: 立命館大学校友会復興支援金口
同行本支店間・みずほコーポレート銀行本支店からの振込みの場合、窓口・ATMともに振込手数料は無料となります。

受付口座 4

ゆうちょ銀行口座間の振替、窓口備え付けの「払込取扱票」をご利用の場合は以下へお願いいたします。

口座記号・口座番号: 00950-8-164788

口座名義(加入者名): 立命館大学校友会

他行からの振込の場合は以下へお願いいたします。

ゆうちょ銀行 〇九九店(当) 164788

(銀行コード 9900 / 店番コード 099)

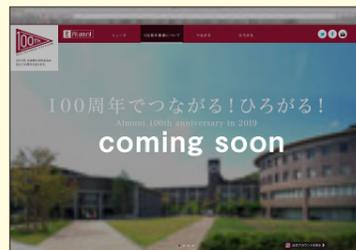
口座名義: 立命館大学校友会

※誠に恐れ入りますが、振込手数料についてはご負担をお願いいたします。

NEWS!!

校友会設立100周年
記念特設サイトが
間もなくオープン!

立命館 校友会100周年



一緒に100周年を盛り上げましょう!

- ◎写真や思い出の投稿ができる参加型!
- ◎記念ロゴもダウンロードできる!
- ◎著名校友や在学生からのメッセージも続々更新予定!

<http://100th-ritsumeialumni.jp/>



行事報告

2016年6月中旬～2016年8月下旬に行われた各団体の行事の一部を紹介しています。
*詳しくは校友会ホームページをご覧ください
<http://alumni.ritsumeiji.jp>

都道府県校友会 / 海外校友会

6/11 宮城県校友会 総会
40名 仙台ガーデンパレス



6/11 奈良県校友会 総会
200名 奈良ロイヤルホテル



6/12 三重県校友会 総会
165名 ブラザ洞津



6/18 北九州校友会ウェルカムパーティー
37名 九州の宴



6/25 東北北海道校友会 総会
33名 ホテル日航ノースランドホテル



6/25 滋賀県校友会 総会
260名 大津プリンスホテル



7/2 岩手県校友会 総会
26名 ホテルニューカーリナ



7/2 香川県校友会 総会
163名 ホテルパールガーデン



7/3 山形県校友会 総会
29名 ホテルキャッスル



7/9 富山県校友会 新人歓迎会
約15名 富山市ファミリーパーク



7/16 秋田県校友会 総会
23名 秋田ビューホテル



7/16 神奈川県校友会 総会
73名 崎陽軒本店



7/16 山梨県校友会 総会
約50名 甲府ベルクラシック



7/23 青森県校友会 総会
26名 ウェディングプラザ「アラスカ」



7/23 岐阜県校友会 総会
97名 ホテルグランヴェール岐阜



7/23 徳島県校友会 総会
102名 阿波観光ホテル



7/23 高知県校友会 総会
41名 高知会館



7/24 岡山県校友会 総会
160名 アークホテル岡山



7/30 和歌山県校友会 総会
70名 ホテルアパローム紀の国



7/30 愛媛県校友会 総会
92名 国際ホテル松山南館



7/30 福岡県校友会 新卒者歓迎パーティー「立門会」
58名 HAKATA ONO



8/6 兵庫県校友会 新人歓迎会&異業種交流会
約70名 神戸風月堂ホール



学部校友会

6/19 MBA校友会 RIMO 総会
80名 大阪いばらきキャンパス



6/25 電友会 総会
約130名 大阪いばらきキャンパス



6/25 経営学部校友会 総会
84名 衣笠キャンパス



6/26 法学部同窓会 総会
約100名 京都ロイヤルホテル&スパ



地域校友会

6/18 愛知県校友会東三河支部 総会
67名 ホテルアソシア豊橋



6/18 東広島地区 総会
23名 東広島芸術文化ホール「くらら」



6/19 福知山校友会 総会
22名 たかた荘



7/2 山口周南地区校友会 総会
52名 ホテルサンルート徳山



7/2 大阪八尾市校友「立八会」
32名 大阪いばらきキャンパス、左阿彌



7/3 八幡支部 総会
約25名 八幡市立松花堂庭園・別館



7/6 大阪立命会
20名 百楽上本町本店



7/9 亀岡校友会 総会
13名 ガレリア亀岡、満寿家



未来人財育成基金を活用し、59名に奨学金授与！

7月5日、校友会未来人財育成基金を活用した「+R個人奨励奨学金制度」の2016年度給付証書授与式が開催されました。+R個人奨励奨学金は、正課・正課外を超えた自主的な学びを支援する大学の成長支援型の奨学金制度であり、今年度は59名の学生に支給されました。採用者を代表して中山卓也さん(薬学部5回生)が挨拶し感謝と抱負を述べました。今後、採用学生は各自のテーマに基づいて活動するとともに、各校友会行事で成果報告も行う予定です。



各キャンパスで校友会による激励がおこなわれた。

TOPICS



7/30
技術士会 総会
約40名 大阪いばらきキャンパス



7/30
長野県校友会新卒者歓迎会
7名 バーデンバーデン



職域校友会

5/25
西宮市役所立朋会 総会
34名 ふじや 本店



6/1
高槻市役所槻立会 総会
45名 アンジェルデ マリアージュ



6/25
滋賀銀行比叡会 総会
約180名 大津プリンスホテル



7/4
立命京滋観光の会 総会
約40名 新・都ホテル



7/15
ひろぎん立命会 総会
56名 むさし 土橋店



7/22
池田泉州銀行立命会
65名 スイスホテル南海大阪



7/23
あわぎん立命会 阿波銀行新入行員歓迎会
35名 ホテルグランドパレス



7/27
金沢市役所立林会 総会
約25名 長八 片町店



8/26
兵庫県庁清和会 総会
40名 萬壽殿



クラブ・サークルOB・OG会

5/28
立命館スポーツフェロー創設35周年記念式典・祝賀会
355名 ANAクラウンプラザホテル



6/18
航空部OBOG総会・クラブ総会懇親会
26名 日本料理いふじ



8/20
憲法研究会OB会 総会
15名 西陣魚新



その他の会

6/4
ウリ同窓会 総会
約70名 東華菜館



7/16
上海今出川会 総会
100名 コーターズキッチン (中国・上海市)



関東甲信越ブロックでの
未来人財のさらなる支援の輪を!

8月20日、立命館東京キャンパスにて、「関東甲信越ブロック校友会RFS・RFSリーダーズ会議」が開催されました。未来人財育成基金の募集推進にあたり、地域ブロック単位で情報共有・連携していくことを目指し、初めて開催されました。関東甲信越ブロックのRFSとRFSリーダーによる事例紹介や意見交換がおこなわれました。



活発な議論がおこなわれました。

立命館大学校友会熊本地震義援金について

会報265号でご案内した熊本地震義援金募集に対して、以下のみなさまから義援金をお寄せいただきました。いただいた義援金のうち、6月6日入金確認分(95,888円)は立命館大学で募集していた義援金とあわせて、熊本県および熊本県西原村へ、また6月7日~8月5日入金確認分(522,026円)は熊本県校友会へ寄付いたしました。ご協力いただきましたみなさまに心よりお礼を申し上げます。



熊本県校友会総会にて、義援金を手渡されました。

個人

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 池田 強士(57・文) | 水田 宗人(71・産社) | 木村 雅也(82・文) | 森岡 泰雄(94・院理工) |
| 橋本 崇弘(59・理工) | 糸田川廣志(72・理工) | 岩岡 博(86・法) | 寺林 千幸(96・文) |
| 三輪 金久(63・経済) | 田村 哲朗(72・経営) | 平林 邦康(88・理工) | 野村 慶人(97・産社) |
| 檀 義弘(68・理工) | 福元 真典(72・経済) | 大場 茂生(89・法) | 玉園 和法(01・文) |
| 粕井 憲(69・経営) | 山本 啓幸(73・理工) | 中上 晶代(89・経済) | 黒羽さゆり(03・文) |
| 申 俊雨(69・経営) | 祝迫 一(75・産社) | 重柄有紀子(90・文) | 曾谷 直樹(03・経済) |
| 野中 裕(69・経営) | 田口 清吾(76・経済) | 熊谷 滋春(91・法) | 岡本 一樹(04・院社会) |
| 村上 健治(70・産社) | 初村 雅敬(78・経済) | 高津 知仁(91・法) | 船尾 優一(06・産社) |
| 横田 義和(70・文) | 森口 利光(80・経済) | 今中 智幸(94・法) | 高橋 正樹(推薦・経営) |

※卒業年、学部・研究科名は、校友会に登録されている情報に基づき記載しています。
なお複数の学部・研究科を卒業・修了されている場合は、最終歴を記載しています。

団体

- 2016年度立命館大学校友会 幹事会参加者一同
- 京都校友会
- 京都南社会保険事務所 通用課(3名)
- 愛知県校友会三河支部
- 岡山県校友会
- 鹿児島県校友会
- 北九州校友会
- 福岡県校友会
- 法学部同窓会
- 宮崎県校友会
- 立命館スポーツフェロー創設30周年記念式典・祝賀会参加者一同
- 高槻島本校友会
- 長崎県校友会
- 兵庫県校友会

個人 36名 316,000円 + 団体・グループ 15件 301,914円 = 合計 **617,914円**
(2016年8月5日現在)

今後の行事予定

2016年7月~2017年2月に
予定されている総会です(判明分)

*詳しくは校友会ホームページをご覧ください
<http://alumni.ritsumeijp>

校友会・グループ	日程	会場	問い合わせ先	
栃木県校友会 総会	9/25(日) 13:30	小山グランドホテル	笠原 朋雄	028-673-1783
奈良県校友会 若手校友の会発足企画	10/1(土) 13:00	近鉄奈良駅行基菩薩の噴水(集合)	土田 次郎	090-9041-1297
大阪いばらき立命会 総会	10/2(日) 17:00	大阪いばらきキャンパス	寺田 豊	terada@sonoda-u.ac.jp
建設会 総会	10/8(土) 15:00	京都タワーホテル	立命館大学理工学部環境都市系事務室	077-561-4911
サイゴン校友会 京都懇親会	10/8(土) 18:00	かごの屋 北野白梅町店	迫川 敏明	sakogawa@vac-viet.com
岐阜県建設会 総会	10/28(金) 18:00	ホテルリソル岐阜	野崎 勝己	058-251-6105
沖縄県校友会 総会	11/5(土) 17:00	ANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー	島袋 健	090-7587-0858
千葉県校友会 総会	11/5(土) 13:00	聖徳大学10号館(生涯学習社会貢献センター)	森下 功	047-449-4329
北摂校友会 総会	11/5(土) 17:00	千里阪急ホテル	湯川 正之	06-6844-2001
経済学部同窓会 総会	11/5(土) 12:30	朱雀キャンパス	立命館大学 経済学部事務室	077-561-3940
兵庫県校友会 総会	11/6(日) 11:00	神戸外国倶楽部	寺田 豊	terada@sonoda-u.ac.jp
鳥取県東部校友会 総会	11/11(金) 18:30	ホテルモナーク鳥取	西垣 佳則	0857-30-0555
埼玉県校友会 総会	11/12(土) 12:00	東天紅 JACK 大宮店	榎本 哲郎	03-3552-2201
福岡県校友会 総会	11/12(土) 17:30	ソラリア西鉄ホテル	清家 邦敏	092-472-2621
愛知県校友会 総会	11/12(土) 16:30	名鉄グランドホテル	伊藤 享司	info@rits-aichi.net
宇部小野田校友会 総会	11/12(土) 18:00	国際ホテル宇部	森島 正信	0836-34-8334
鹿児島県校友会 総会	11/13(日) 14:30	東急 REI ホテル	梶井 昭広	090-4779-0025
鳥取県西部校友会 総会	11/19(土) 18:00	ホテルハーベストイン米子	大野木 昭夫	0859-32-3308
清和会 総会	11/19(土) 16:00	ウェスティン都ホテル京都	立命館清和会事務局	075-323-7111
大分県校友会 総会	11/19(土)	大分センチュリーホテル	佐藤 昌彦	097-521-5392
佐賀県校友会 総会	11/19(土) 18:00	ホテルニューオータニ佐賀	増田 定次	0952-44-4248
広島県東部校友会 総会	11/23(祝) 16:00	フォレストヒルズガーデン	島田 斉	084-922-6361
広島県西部地区校友会 総会	11/26(土) 13:00	宮島コーラルホテル	平岡 滋	080-2902-7126
京都校友会 総会	12/17(土) 11:00	ウェスティン都ホテル京都	立命館大学 校友・父母課	075-813-8216
建立会 総会	2017年1/28(土) 14:00	ヴィアレ大阪	太田 和夫	090-1580-6056
北海道校友会 総会	2017年1/28(土)	ホテルライフォート札幌	中川 均	nakagawa@career-bank.co.jp
東京校友会 総会	2017年2/18(土)	明治記念館	立命館東京キャンパス	03-5224-8188



未来人財育成基金が 続々と集まっています！

未来人財育成基金は、母校の後輩たちをさらに力強く後押しする支援へと前進しています。様々な分野で活躍する校友からも、支援の参加が続々と寄せられています。今回は校友の支援がどのような事例に活用されるのか、そのプランを詳しくご説明します。

どんなことに使われるの？ 新たな活用プラン

海外留学支援 グローバル社会で活躍できる人材育成 例えは… 海外の大学へ留学して学びを深め、世界にネットワークを広げたい！	成長支援 社会問題の解決など、主体的に活動に取り組む学生への奨学金 例えは… 貧困に苦しむアフリカの子どもたちに、教育を受けるチャンスを提供したい！
課外活動支援 クラブ活動など、仲間と共に高いレベル、成長を目指す学生へ財政的支援 例えは… 日本一を目指し、みんなで成長したい！	研究支援 研究活動に取り組む学生や院生の研究力向上のための支援 例えは… 研究で世の中の問題を解決し、社会の役に立ちたい！
施設整備支援 学園発祥の地「京都」で後輩学生たちがグローバルに学びあう施設の設置支援	

支援を受けた学生からのメッセージ

2015年度は、未来人財育成基金から「立命館大学+R個人奨励奨学金」へ寄付を行いました。その奨学金を受けた学生から、感謝の声が届いています。

松本祐輝 さん (理工学部電気電子工学科4回生)



私は正課で学んだ知識を活かし、コンテスト出場のためのロボット製作に取り組みました。ロボット製作は、設計に時間がかかったり、制御が不安定であったり、困難の連続でした。大会では目標達成まで届かず悔しい思いをし、理論どおりにならない難しさを実感しましたが、正課で学んだ回路や制御を実際に製作することで正課の理解度が向上しました。

奨学金は、自分のお金だけでは買えないようなロボットの材料費、大会への旅費等に充てました。この奨学金のおかげでこのような活動へ踏み出すことができました。正課と関わりのある自主的な活動を応援してくれるこの奨学金制度はととてもありがたく、寄付をしていただいた先輩の皆様、本当にありがとうございました。今回の取り組みを通じて、ハードとソフトをバランスよく学ぶことの重要性を学び、研究室や大学院での研究につなげていきたいと考えています。

学生の挑戦を動画でご覧いただけます！ 校友会では未来人財育成基金の映像を、DVDで無料配布しています。総会、イベントなどでぜひ活用ください。

アジアの架け橋を目指して 山本郁子さん ('16文) 	アメフト日本への挑戦 田辺大介さん (経済学部5回生) 
---	--

校友から後輩へ 私たちも応援します！



今回報の表紙を飾ったリオデジャネイロ五輪出場のホッケー女子日本代表「さくらジャパン」に選ばれた林なぎさ選手('09産社)、阪口真紀選手('12法)、そして校友の山口修一郎団長('79法)からも、基金の趣旨に賛同をいただき、寄付の申込を受けました。



寄付実績 2016年8月19日時点

2,603の個人・団体・法人から **102,995,691**円

1億円到達!

募集要項 <ul style="list-style-type: none"> ■ 寄付の金額 <ul style="list-style-type: none"> (1)個人・団体(校友会などの任意団体)の場合 ひと口1,000円からご支援いただけます(一括寄付と継続寄付[毎月・年2回・毎年]のどちらも可能です)。 (2)法人の場合 ひと口の金額は特に定めておりません。 ■ 募集期間 期間に定めはありません。 ■ 寄付の目標 継続寄付者3,000名・累計10億円(2012年～2020年3月31日) ■ 活用プラン 海外留学支援、成長支援、課外活動支援、研究支援、施設整備支援 ■ 税制上の優遇措置について 本寄付は立命館大学に対する寄付金であり、税制上の優遇措置を受けることができます。 	申込方法 ① WEBで申込む 立命館大学校友会のホームページよりお申込みください。簡単な手続きで完了いたします。クレジットカードをはじめ銀行振込・コンビニ決済など多様な方法にてご寄付いただけます。  携帯電話からのアクセスはこちら! http://gift2r.info *一部機種によってはご覧いただけない場合がございます。
② 書面で申込む 校友会事務局に資料をご請求ください。銀行振込・口座振替にてご寄付いただけます。	
お問合せ先 (受付時間 土日祝を除く 9:30~17:00) 校友会未来人財育成基金に関しては 立命館大学校友会事務局 075-813-8216 寄付の受入れ、税制上の優遇措置に関しては 立命館 総務部 寄付事務局 075-813-8110	



心理学を中心とした 人間研究分野の新しい大学院 「人間科学研究科(仮称)」を創設

立命館大学は、2018年4月に「人間科学研究科(仮称)」を設置する構想を取りまとめ、創設の準備を進めることとなりました。

これまで基礎的な心理学の研究に重点を置き、大学教員などの人材を輩出してきた文学研究科行動文化情報学専攻心理学専修(博士課程前期課程・後期課程)、さらに、臨床心理学・対人援助学に関する高度専門職者養成を展開してきた応用人間科学研究科(修士課程)を再編・統合し、総合心理学部の研究力を基礎にした日本で最も包括的で総合的な心理系・人間科学系の大学院を創設します。

なお、概要は現時点での設置構想であり、今後の検討によって変更する場合があります。

視覚障害のある人も使いやすい 電子図書館システムを 民間企業と共同開発

「電子書籍普及に伴う読書アクセシビリティの総合的研究」プロジェクト(以下、IRIS*松原洋子代表(教授・先端総合学術研究科))は、視覚障害者がパソコンのキーボード操作と音声合成ソフト(スクリーンリーダー)で検索して本を借り出し、音声での読書ができるサイト・ビューワ(閲覧用Webブラウザ)を搭載した電子図書館システムを大日本印刷株式会社、株式会社図書館流通センター、日本ユニシス株式会社、株式会社ポイジャーと共同で開発しました。

開発にあたっては、三田市社会福祉協議会および「公共図書館で働く視覚障害職員の会」の協力を得て、視覚障害などを持つ方々の意見を取り入れました。パソコン経由で電子図書館システムを活用することで、他の利用者と同一タイミングで、音声読み上げに対応した本を自分で選んで読むことができるようになります。

現在は兵庫県三田市立図書館の電子図書館サービス(TRC-DL)に試験的に導入され検証実験を経て、2016年夏からサービスが開始されています。

*IRIS(Integrated Research of Accessible Ebooks: Interfaces&Services):電子書籍の普及において、視覚障害・発達障害・身体障害などにより、印刷物を読むことが困難な人々が読書しやすい環境をつくり、読書のアクセシビリティを向上させるための研究に取り組む。立命館グローバル・イノベーション研究機構(R-GIRO)の研究プログラムとして発足後、現在は人間科学研究所の研究プロジェクトとして研究を進展させている。

村上正紀・R-GIRO機構長代理が 本多記念賞を受賞

村上正紀・R-GIRO機構長代理が、第57回本多記念賞を受賞しました。本多記念賞は、金属学の発展に尽くした故・本多光太郎氏の偉業を永く記念するために行われている事業のひとつ。理工学、なかでも金属及びその周辺材料に関連する研究を行い、科学文化の進展に卓抜な貢献をした研究者に贈呈されるものです。

村上教授は今回、次世代電子デバイス用の高機能金属電極材料の創製の研究が認められ受賞。5月27日には、学士会館で贈呈式、記念講演が行われました。



挨拶する村上機構長代理

由井秀樹・中尾麻伊香専門研究員が 日本科学史学会学術奨励賞を受賞

由井秀樹専門研究員(本学衣笠総合研究機構)の著書『人工授精の近代―戦後の「家族」と医療・技術』と、中尾麻伊香専門研究員(同)の博士論文「放射能の探求から原子力の解放まで:戦前日本のポピュラーサイエンス」が、独創的な研究業績と認められ、第10回(2015年度)日本科学史学会学術奨励賞を受賞しました。

同賞は、日本科学史学会が2006年度に創設した4つ賞のうちのひとつで、科学史および技術史の研究に多大の功績があった比較的研究歴の短い研究者に贈られるものです。



由井専門研究員(左)と中尾専門研究員(右)

ロンドンで 立命館セミナー・シリーズを実施

6月28日、立命館英国事務所(ロンドン大学SOAS)で、2016年度第1回目のセミナー・シリーズを行いました。同セミナーは、2015年度から「立命館セミナー・シリーズ」と題して、在外研究中の教員によるさまざまな分野の一般向けセミナーをスタートさせたもので、

これまでではすべて英語で行ってきました。

今回JETROロンドン事務所との共催(後援:JSPSロンドン)にあたり、初めて在英日系企業や日本人研究者を対象に日本語で実施。UCL(University College London)で在外研究中の矢野桂司教授(文学部:地理学・地理情報科学)が、「英国地理情報セミナー:Postcodeから何が分かるか?」というテーマで講演。英国と日本のBig Dataの現状や、集積方法・活用法の比較などについて解説。身近なPostcode(郵便番号)を例に取り上げ、どのように個人情報扱われているかなど、アカデミックだけでなく、マーケティングなどコマーシャルな観点からも興味深い内容に参加者は熱心に耳を傾けました。英国事務所は、今後も定期的にセミナー・シリーズを運営していく予定です。



講演する矢野教授

科学技術人材育成費補助事業 「ダイバーシティ研究環境実現 イニシアティブ(特色型)」に選定

7月29日、科学技術人材育成費補助事業のうち、「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特色型)」、「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」の選定結果の発表があり、本学が平成28年度の新規取組機関(特色型)に選定されました。

本事業は、研究環境のダイバーシティを高め、優れた研究成果の創出につなげるため、各機関・地域の特色を踏まえた、女性研究者の活躍推進に向けた機関としての目標・行動計画を設定・公表することを要件とし、女性研究者のライフイベント及びワーク・ライフ・バランスに配慮した研究環境の整備や女性研究者の研究力向上のための取組及び女性研究者の積極採用や上位職への積極登用に向けた取組に対して支援されるものです(「特色型」は、大学や研究機関における単一の機関内での部局横断的な取組です)。

今年度、特色型は28件の申請のうち7件が選定され、本学は西日本の私立大学では唯一の選定となりました。今後、グローバルな研究活動をいっそう進展させる観点から推進体制を整備し、ダイバーシティ研究環境実現に向けた取組を進めていきます。

教職研究科(教職大学院)が2017年4月に開設

2017年4月、朱雀キャンパスに教職研究科(教職大学院)を開設します。西日本の私立大学では初めての単独設置で、京都府、京都市、滋賀県、大阪府という3府県をまたがる教育委員会との連携による教職大学院は、全国にも例のない試みです。教職大学院は、高度な指導力を備えた新人教員の養成や、現職教員の高度な研修機能を担うために設置されている専門職大学院です。教員に求められる資質能力が年々高度化している中、今後の教員養成の中核を担う組織として教職大学院は位置づけられています。

立命館大学は、全国でも有数の教職課程を持ち、毎年約300名の教員を全国に輩出しています。このような本学が、教員養成課程の質向上・高度化を達成し、現職教員に「学び続ける場」を提供することは社会的使命であると考え、開設に至りました。

教職研究科では、後述のような3つのコースを設定し、学校現場における現代的な課題に対応できる総合的な力量を持った教員を養成します。また、本学の教員養成の伝統に基づき、中学校、高等学校の教員の養成にも力を入れ、幅広いニーズに対応できる教学を展開します。

【臨床教育】

学校、家庭、地域社会をフィールドに教育と人間形成への理解をふかめ、生徒の発達課題への知見を踏まえた支援への、実践的・理論的な教育・研究を行います。

【教育方法・学習科学】

「学習」「学び」を科学的に解明し、理論的枠組みに基づいた新しい教育実践ができる人材を養成します。「学習」「学び」を多角的に

分析し、より高度な教育実践のあり方を探究します。

【国際教育】

グローバル時代の教育のあり方を多角的に分析し、グローバル時代に必要とされている教育を支える人材を育成します。

標準修業年限は2年ですが、現職教員へ配慮した長期履修制度も導入し、夜間授業や休暇中の集中講義を実施するなど、現職教員が学びやすいカリキュラムを展開します。

本研究科の特色として、京都府、京都市、滋賀県、大阪府の各教育委員会が管轄する公立学校や、本学附属校をあわせた小学校8校、中学校8校、高等学校10校、合計26校が連携協力校となり、院生は広域で多様な学校で実習を行います。

〈教職研究科(教職大学院)の概要〉

- 専攻名称:実践教育専攻
- 専任教員:13名(研究者教員7名、実務家教員6名)
- 開設場所:朱雀キャンパス
- 入学定員:35名
- 授業料:90万円(年間)
- 収容定員:70名
- 学位名称:教職修士(専門職)



入試情報は こちら

入試情報についてはリッツネット大学院、もしくは本研究科のホームページにて、随時更新していきます。説明会も複数回開催いたしますので、興味のある方は是非ご参加ください。

- リッツネット大学院 <http://www.ritsumei.ac.jp/gr/>
- 立命館大学大学院教職研究科ホームページ <http://www.ritsumei.ac.jp/gspite/>
- 教職研究科に関するお問い合わせ先
立命館大学教職教育課 TEL:075-466-3420

〈入学センターからのお知らせ〉 全国各地で受験生向けイベントを開催

立命館大学入学センターでは、全国各地で受験生・高校生・保護者のみなさまを対象としたイベントを開催します。受験する大学を決めるうえで重要なポイントをご紹介する「親子で考える大学進学説明会」や、立命館大学入試の英語とセンター試験の英語とのダブル対策講座など、立命館大学の入試に役立つ情報が盛りだくさん。ぜひお誘いあわせのうえ、ご参加ください。いずれも予約不要・入場無料です。詳細は、「立命館大学入試情報サイト」をご確認ください。

■ お問い合わせ先(平日9時~17時30分まで)
入学センター TEL:075-465-8351

立命館大学 入試 検索

親子で考える大学進学説明会 開催時間▶14:00~16:00

現役学生と大学スタッフが、大学選択のうえで注目すべきポイントや一般入試の特徴をご紹介します。

- 10月8日(土) 秋田
- 10月29日(土) 金沢
- 10月9日(日) 山形

入試対策と入試のポイントが一気にわかる!

- 立命館大学英語対策講座 11月、全国30地域で開催
- センター試験・立命館大学英語ダブル対策講座 12月、全国15地域で開催
- 最大7科目の対策講座! 入試対策ファイナルセミナー 12月、東京・名古屋・大阪で開催

SPORTS

スポーツ

問い合わせ先：スポーツ強化センター
077-561-3977

男子・女子陸上競技部

アジアジュニア陸上走高跳で藤田選手が金メダルを獲得

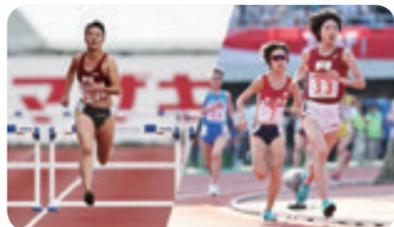
アジア各国の世代の代表(U-20)が集う第17回アジアジュニア陸上競技選手権大会が6月3日から4日間、ホーチミン(ベトナム)で行われ、立命館大学から日本代表として男子走高跳に出場した藤田選手(スポ健1)が2m16の自己タイ記録で優勝し金メダルを獲得しました。続く自己新(2m20)へのチャレンジは惜しくも失敗に終わりましたが、藤田選手を上回るベスト記録を持つ選手を抑えてのVに「2月のスウェーデン合宿の経験が生かせました」と笑顔で話しました。



日の丸を掲げる藤田選手

日本選手権で王子田選手(400mH)が4位大森選手(5000m)が6位と力走

リオデジャネイロオリンピックの代表選手選考会を兼ねた第100回日本陸上競技選手権大会が6月24日から26日までの3日間、愛知県名古屋市のパロマ瑞穂スタジアムを舞台に行われ、男女陸上競技部から出場した6人が上位入賞を果たすなど健闘しました。女子400mH決勝には王子田選手(スポ研1)、梅原紗月選手(スポ健4)のふたりが進出。王子田選手が57秒89の自己ベストをマークし4位、梅原選手も7位に食い込みダブル入賞。後半、猛烈な追い上げを見せた王子田選手は3位と僅か0.01秒差でメダルは逃しましたが、その力走が光りました。また、女子5000mには前回も自己記録で6位入賞を果たしている大森菜月選手(スポ健4)が登場。今回も前回同様、前半から先頭集団でレースを進め、実業団のトップランナーを相手に最後まで粘り抜き6位。悲願の五輪出場は果たせなかったものの故障明けのなか久々を感じさせない落ち着いた走りを見せました。



王子田選手(左)と大森選手(右)

いた走りで見せました。

男子では110mHで学生個人選手権でも活躍した鍵本真啓選手(スポ健3)が初の大舞台ながら臆することなく日本の一線級とわたり合い6位。藤田選手(スポ健1)が走高跳で8位と気を吐きました。

OB・OG関連では、男子400mHで住友電工所属の小西勇太選手(13年度経済卒)が49秒55で3位と健闘しました。

西日本インカレで女子総合初優勝に輝く

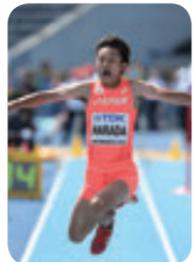
7月1日から3日の3日間、西京極総合運動公園陸上競技場(京都)で西日本インカレ(秩父宮賜杯 第69回西日本学生陸上競技対校選手権大会)が行われ、女子陸上競技部が総合初優勝を果たしました。

個人4種目を制するなど個々が実力を示したに加え、昨秋学生日本一に輝いている4x100mリレーも45秒61の大会新記録でV、さらに4x400mリレーも3分40秒60の好タイムで制しリレー二冠を獲得するなどチーム力を発揮。昨秋の日本インカレ優勝校の貫禄を見せつける戦いぶりが光りました。

U-20世界選手権に日本代表として

原田選手(三段跳)、藤田選手(走高跳)が出場

7月19日から24日にポーランドのビドゴシチで開催されたU-20世界陸上競技選手権大会に日本代表として原田陸希選手(スポ健2)と藤田選手(スポ健1)が出場。同大会は2年に1度開催される世界大会で16~19歳(2016年度内に16~19歳の誕生日を迎える選手)までの各国の代表が集い頂点を目指すものです。男子三段跳に出場した原田選手は15m70、同走高跳代表の藤田選手は2m09に終わり、それぞれ予選敗退。残念ながら目標のファイナル進出はなりませんでした。堂々と世界に挑み、次につながる経験値を高めました。



東京オリンピック出場が期待される原田選手

男子・女子バスケットボール部

西日本学生バスケットボールで男女共に3位と健闘

男子66回、女子65回西日本バスケットボール選手権大会が6月5日から12日まで8日間、エディオンアリーナ大阪などを舞台に行われ、立命館大学は男女共に3位と健闘しました。

108チームで覇を競った男子は、滋賀大学教育学部との初戦を120-23で快勝し勢いに乗ると、その後も順調に勝ち上がりベスト8

へ。4連覇を目指す近畿大学との白熱した一戦は、最後まで集中力を切らさなかった立命館大学が66-61で接戦をものにし準決勝へ駒を進めました。準決勝は大阪学院大学に64-91で敗れるも、名古屋経済大学との3位決定戦を69-59で制し銅メダルを獲得。また、優秀選手賞に福永雅刀選手(情理4)、3ポイント王に大野巧人選手(スポ健1)が選出されるなど、活躍が光りました。

83チームが登録した女子も1回戦から危なげないゲーム運びで順当に勝ち上がりベスト8へ。最後まで目の離せない激戦となった昨年準Vの関西学院大学との準決勝も、相手の猛攻を凌ぎ切り73-70で勝利。続く愛知学泉大学との準決勝は49-101で敗れるも、大阪体育大学との3位決定戦を62-55で競り勝ち、男子同様銅メダルに輝きました。また、ポイントgetterとしてチームを牽引した坂本美樹選手(産社4)が優秀選手賞に選ばれるなど気を吐きました。



男女そろって3位入賞を果たしたバスケ部

ホッケー部(男子・女子)

全日本大学ホッケー王座決定戦で男子が準優勝、女子が3位

6月30日から7月3日までの4日間、ホリーズスタジアムなどを舞台に第35回全日本大学ホッケー王座決定戦が行われ、男子が準優勝、女子が3位と健闘しました。

男子は準々決勝で聖泉大学に6-1、準決勝で山梨学院大学に4-2で快勝。宿敵・天理大学との決勝も互いに最後まで譲らず3-3のままSO戦(シュートアウト戦：サッカーのPK戦にあたるもの)へ。惜しくも3-5で敗れたものの、チーム一丸となった戦いぶりが光りました。

一方女子は、準々決勝で関西学院に1-0で競り勝ち決勝進出を賭けた準決勝で優勝した山梨学院大学に1-2で惜敗。優勝は逃しましたが3位決定戦でライバル・天理大学を2-1で退け3位と気を吐きました。

ヨット部

バリアフリーイベント チャレンジヨットを開催

7月3、4日の2日間、琵琶湖で障害のある方を対象としたバリアフリーイベント「チャレンジヨット」を開催しました。

日本オリンピック強化の強化指定校に選ば

れたことを機会に、障害のある方にもセイリングを楽しんでもらおうと始められました。今回も多くの方が参加し、学生自身にとっても人間的に大きく成長できる良い機会となりました。



今年で24回目を迎える伝統行事

卓球部(男子)

全日本大学総合卓球選手権大会で52年ぶりベスト8進出の快挙!

第86回全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部)が、7月6日から9日までの4日間、京都・島津アリーナ(京都府立体育館)で行われ、男子が52年ぶりとなるベスト8進出を果たしました。

予選リーグで神奈川大学に3-0、日本体育大学に3-1で快勝し決勝トーナメントへ進出。1回戦で天理大学を3-1で破り勢いに乗ると、続く2回戦では関東の強豪・法政大学と対戦。2-2と最後までつれるなか主将の岡村勇希選手(産社4)が意地を見せ3-1で勝利し52年ぶりの入賞を呼び込みました。準々決勝では、前年度優勝校で全日本代表候補選手を数多く揃える愛知工業大学に果敢に挑むも1-3で敗退。悲願のメダル獲得は逃しましたが、最後まで諦めない戦いぶりが光りました。



ベスト8へ導いた岡村勇希選手

硬式野球部

辰巳選手が日米大学野球で大活躍 第5戦では本塁打も

7月12日から静岡草薙球場などを舞台に行われた第40回日米大学野球(17日まで計5戦)の日本代表メンバーとして出場した辰巳涼介選手(産社2)が大活躍し日本の勝利(3勝2敗：2年連続18回目の優勝)に貢献しました。

第2戦から9番・センターとしてフル出場を果たした辰巳選手。2安打を打ち勝利に貢献すると第5戦までスタメンに定着。日本

くわしくはホームページで! <http://www.ritsumeai.ac.jp/sports-culture/>

馬術部

関西学生大会で団体優勝 個人でも上位を独占

第51回関西学生賞典障害馬術大会・障害馬術大会、第52回関西学生馬術女子選手権大会が7月17・18日の2日間、三木ホースランドパーク(兵庫)で行われ、学生賞典障害馬術大会で団体優勝に輝いたのははじめ女子選手権大会でも菱田選手(文3)、山下百合子選手(法4)、丹羽れい選手(法3)が1~3位を独占するなど大活躍しました。

団体は11月1日からJRA馬事公苑で開かれる全日本学生馬場馬術・障害馬術大会へ、個人ではメダルを獲得した3人が12月3日から東京馬事公苑で行われる全日本学生選手権大会に駒を進めます。



表彰台を独占した立命馬術部

相撲部(女子)

全日本女子相撲部大会上大会で団体V 個人戦でも山中選手、稲葉選手が優勝

7月23日、郡上市相撲場(岐阜)で行われた第7回全日本女子相撲部大会上大会で、立命館クラブが決勝で静岡を3-0で破り大会2連覇を達成しました。個人戦では軽量級で山中未久選手(スポ健卒・立命館大学職員)が4年連続優勝、野崎舞夏選手(スポ健2)が準優勝に輝き、重量級でも稲葉映美選手(スポ健4)がV2を果たすなど活躍しました。

第12回世界女子相撲選手権大会 山中選手が軽量級世界2位 稲葉選手が重量級世界3位

7月31日、モンゴルウランバートル市で開催された第12回世界女子相撲選手権大会に日本代表として山中選手と稲葉選手が出場しました。

国内敵無し山中選手は決勝戦でウクライナの選手に上手投げで惜しくも破れ、準優勝。稲葉選手は準決勝で優勝したモンゴルの選手に破れ、3位決定戦でドイツの選手に勝利し、3位に

入賞しました。また、両選手がメンバー入りしていた団体戦も3位に入賞しました。



軽量級準々決勝・山中選手 [撮影：嶋原利芳]



重量級3位決定戦・稲葉選手 [撮影：嶋原利芳]

カヌー部

カヌースプリント ジュニア・U23世界選手権

カヌースプリントジュニア・U23世界選手権大会が7月28~31日の4日間、ミンスク(ベラルーシ)で行われ、立命館大学から新岡浩陽選手(スポ健4)と佐藤尚平選手(経営4)の2人が出場。カヤック男子K-1 1000mに出場した新岡選手は、21位、カナディアン男子C-1 1000mの佐藤選手は準決勝に進出したものの、惜しくも敗退しました。

パラリンピック

リオ2016パラリンピック 女子視覚障害者マラソン代表 近藤寛子選手の競技パートナーに 日野さん選出

日野未奈子さん(産社3)が伴走者を務める視覚障害者マラソンランナーの近藤寛子さん(滋賀銀行)がリオデジャネイロ2016パラリンピックに出場が決定。日野さんもガイドランナーとして派遣が決まり、共に伴走を務める川嶋久一さんと3人で悲願のメダルを目指します。

7月19日には、日野さんが所属する産業社会学部の拠点・衣笠キャンパスの以学館で有志による壮行会が開かれ、前途を祝しました。



近藤選手(中央)と日野さん(右)、川嶋さん(左)

CULTURE/ART 文化・芸術

問い合わせ先：学生オフィス
075-465-8168

男声合唱団メンネルコール

京都市とプラハの姉妹都市提携
20周年記念式典に参加

6月11日、モーツァルトが暮らした町として有名なプラハ（チェコ）で行われた京都市とプラハの姉妹都市提携20周年記念式典に、男声合唱団メンネルコール（以下、メンネル）のメンバー（現役15人、OB約50人）が参加。京都市の合唱団を代表して2回のステージを披露し、アンコールではチェコ共和国公立カレル大学合唱団との共演も果たしました。メンネルは今年創部70周年を迎えるなど伝統ある団体で、記念企画としてオリジナルの合唱曲（委嘱曲）を10年ぶりに発表する予定にしています。



活躍の舞台は世界へ

第55回明立交歓演奏会を開催

7月2日、杉並公会堂にて、第55回明立交歓演奏会が開催されました。明立交歓演奏会は、明治大学グリークラブと立命館大学メンネルコールが合同で開催する演奏会で、1962年に京都で開催されてから、毎年欠かすことなく続けられています。55回目となった今回は、東京での開催ということで、東京近郊に住む校友が多数来場されました。

演奏会は両校の校歌に始まり、第一部では親しみやすい曲を中心として、映画やCMで有名なポップスも披露。続いて男声合唱ならではの聴き応えのある第二部、締め括りは両校合同曲の「阿波」を壮大に歌い上げました。観客は終始両クラブの歌声に聞き入り、学生指揮によるアンコールが終わると、大きな拍手が送られました。

応援団チアリーダー部

第25回関西選手権大会で
JAPANCUP出場権を獲得

6月26日、大阪市中央体育館にて第25回関西選手権大会が実施され、応援団チアリーダー部がDIVISION1. 大学部門で準優勝を果たしました。今回の結果を受け、8月に開催されたJAPAN CUP2016 日本選手権への出場権を獲得しました。

交響楽団

第19回音芸協コンサート
Future Concert with
立命館大学交響楽団を開催

7月3日、立命館いばらきフューチャープラザ・グランドホールで、茨木市文化振興財団設立20周年記念および第200回記念公演「第19回音芸協コンサートFuture Concert with 立命館大学交響楽団」を開催しました。

団体としては二度目の挑戦となるオペラ演奏でしたが、満席の会場でG. ヴェルディ作曲「リゴレット」をのびやかに演奏しました。



2度目となるオペラ公演での演奏

囲碁研究部

平野さんが第11期アマ名人を獲得

7月3日、日本棋院会館（東京）で行われた第11回朝日アマチュア囲碁名人戦全国大会で、平野翔太さん（座1）が無傷の6連勝で見事、初優勝を果たしました。アマ名人が「空位」のため三番勝負はなく、平野さんは第11期アマ名人となりました。

情報理工学部プロジェクト団体

世界的自立ロボット競技会で
Ri-oneが3位入賞

6月30日から7月3日の4日間、ドイツで開催された世界最大規模の自律ロボットの競技会「RoboCup Soccer 2DSimulation League」で、情報理工学部プロジェクト団体のRi-oneが3位入賞を果たしました。また、同時に出場したRoboCup Rescue Simulation Leagueでも6位という好成績を残しました。

珠算部

セタそろばんワールド2016
団体戦大会8連覇達成

7月3日、三重高校で開催されたセタそろばんワールドが開催され、立命館大学珠算部が団体戦において優勝、大会8連覇の偉業を成し遂げました。この大会は、全国屈指の選手が集う全国大会です。個人の部では、鈴木ひとみ選手（総合心理1）が特別競技・フラッシュ暗算（高校・一般の部）と読上算（高校・一般の部）において、第3位。山下樹里亜選手（文4）が、特別競技・読上暗算（高校・一般の部）で、第3位という成績を取りました。



団体8連覇を喜ぶ部員たち

CAMPUS ACTIVITIES 学生活動

問い合わせ先：広報課
075-813-8146

三浦さんが地域創造基金さなぶり賞を受賞

三浦なつきさん（政科4）が、公益財団法人地域想像基金さなぶりが主催する第1回現場で役立つ復興論文大賞（地域創造基金さなぶり賞）を受賞し、6月24日に3331 Arts Chiyoda（東京）で表彰式が行われました。

東日本大震災からの復興・創世記の5年間（2016年～2020年）において、各地域が取り組むべき課題やテーマなどを広範な調査・研究結果から導き出すことを目的に、論文を公募。69件の応募の中から三浦さんの東日本大震災後の防潮堤建設の政策決定過程分析をテーマにした論文が大賞に選ばれました。



表彰状を掲げる三浦さん（右）

茨木市で留学生がホームビジットを体験

大阪いばらきキャンパスでは、キャンパスのある茨木市民の家庭に留学生が1日訪問し、地域住民と交流を深める「ホームビジット」を年に2回実施しています。6月に行った今回は、5家庭に12人の留学生が訪れ、着物の着付けをはじめ、茶道や折り紙、書道などを体験すると共に、訪問家族と日本食に舌鼓を打つなど貴重な時間を過ごしました。



日本食を楽しむ留学生

+R なる人

誰もが笑顔で
豊かに暮らせる
社会をつくりたい

国際関係学部GS専攻4回生
ヌスラット・タバッサムさん
（バングラデシュ出身）

1980年代から、いち早く国際化に取り組んできた立命館。現在、59の国と地域から集まった、約1,600人の留学生が学んでいる。

ヌスラット・タバッサムさんもその一人。「父の仕事の都合で2～4歳半まで神戸に住んでいたこともあり、大学進学時に留学を考えた際、日本が候補に挙がりました。周囲は欧米に留学する友人ばかりで、日本を選んだのは学校で私だけ。最初は悩みましたが、いろいろ調べる中で、バングラデシュでも人気の国際関係学を英語で学べるコースがあると知って、立命館への進学を決めました」

彼女が学ぶのは、国際関係学部で2011年に開設した英語で学位を取得できるGS（グローバル・スタディーズ）専攻。世界中から集まった仲間とともに多国籍の教員集団から国際関係学の諸分野を学んでいる。「ディベートなど双方向型の授業が中心。お互いの意見を尊重しあつて、議論するスタイルがとても刺激になります」と魅力を語る。

ただ、授業は英語で学べるが、日常生活はどうしても日本語が必要となってくる。「幼いころに覚えた日本語はほとんど忘れてしまっていた」ため、いちから学ぶことに。早く上達するようにと、ヌスラットさんはあえて留学生が入居できる寮には入らず、一人暮らしを選択。さらに、できるだけ日本語を使う環境に身を置きたいと、アルバイトでのアルバイトにも挑戦した。「接客業なので、最初はとても苦労しましたが、仲間の助けもあり、難しい敬語など丁寧な日本語を覚えることができました」。現在はそこからステップアップして、豊富な商品知識が求められる化粧品店で働く。「覚えることがたくさんあって大変ですが、私のサービスでお客さんが喜んでくださることにとってもやりがいを感じるので、まったく苦になりません」と笑顔で話す。



学園祭での模擬店出店

また、2回生から新生をサポートするオリター活動に取り組む。「1回生の時、授業選択など親身にサポートしてくれたことが心強かったので同じように不安を抱える留学生のサポートをしたい」と志願した。3回生では副リー

ダーを務め、チームワークを意識し、メンバーの意見を尊重しながら物事を進めたり、旅行やパーティーなども積極的に企画。「オリター活動を通して、自分自身の交友関係も広がりました。オリター仲間や、先輩はみんな私のかけがえのない財産です」と振り返る。



オリター仲間や1回生たちと

4回生となり、卒業論文で取り組むのは、「女性の権利」について。1回生の時に受講した国連の授業で関心を持ったテーマだ。「私の故郷のバングラデシュは首都であるダッカを中心に経済発展が進んできています。首相も女性で、女性の社会進出や政治参加における男女平等ランキングも世界約140カ国中64位とアジアの中では高いほうと言われる。制度的格差は是正されはじめていますが、社会的地位は依然として高くありません。男女平等や人権への社会的理解が進んでいないため、制度と実態のはざまに差別に苦しむ人がたくさんいます」。昨年は、母国でフィールドワークを行うなど精力的に調査し、レポートにまとめ上げた。

国際関係学部で学ぶ中で、世界には貧困や差別で苦しむ人がたくさんいるという実態と国際社会が抱える課題を深く知ったことで、今は、その中で自分に何ができるかを考えている。「性別や思想に関わらず、誰もが、精神的に抑圧されることなく、平等に選択肢を持ち、自由に生きることができる社会をつくりたいと思っています」。集大成となる今年は、引き続き論文のテーマを深めるとともに、大学院進学に向けて研鑽に励む。

「私は、人を笑顔にすることが好きなんです」。日本語を学ぶために始めたアルバイトもオリター活動でも、そのかわりの中で人々が楽しい気持ちになれるようなサービスやサポートを考え実践してきた。

これらの経験と大学で学んだ知識を糧に「誰もが笑顔でいられる社会」を実現したいと力強く語る姿はとても頼もしく輝く。

就任	当選
桂山直樹氏 (79 理工) アイシン北海道株式会社 代表取締役社長 2016年5月23日就任	市田忠義氏 (67 法) 参議院議員選挙当選
小林昌人氏 (79 経済) 株式会社愛知銀行 常務取締役 2016年6月24日就任	岡田 広氏 (69 産社) 参議院議員選挙当選
武市喜明氏 (82 法) 株式会社徳島銀行 執行役員人事部長 2016年6月27日就任	有田芳生氏 (77 経済) 参議院議員選挙当選
	川合孝典氏 (87 法) 参議院議員選挙当選

BOOKS (寄贈図書) 校友会へご寄贈くださいました本の中から一部をご紹介します。お待ちしております。

- ◆ **岩谷薫氏** 著 ('92 法)
『Talking with Angels - コートダジュールの天使達』
PANARION * 2400円+税
- ◆ **野矢 充氏** 著 ('84 法)
『ごみ、拾って楽しむ』
デザインエッグ社 1404円(税込み)
Amazon e-books等で発売
- ◆ **広瀬佑子氏** 著 ('05 法)
『図解版 輸出管理の本』
* 848円
- ◆ **大島 明氏** 著 ('72 文)
『京都 常のまち』
現代写真研究所出版局 * 2000円+税
- ◆ **渋谷敦志氏** 著 ('99 産社)
『帰帰するブラジル・渋谷敦志写真集』
瀬戸内人 * 3996円(税込み)

TOPIC01
「国際関係学部 30 周年記念ロゴマーク」募集のお知らせ
 1988年創設以来、国際関係学部は、国境を越えた学びを通じて、立命館の国際化を牽引してきました。早くから世界へ開かれた学部らしく、これまで培ってきた国籍を問わないヒトとのつながりを、さらに発展していけるよう、一層つとめてまいります。この度、30周年を迎える記念事業としてロゴマークを募集することになりました。みなさまからのご応募を心よりお待ちしております。詳細は、国際関係学部の創設30周年記念イベントのウェブサイトをご確認ください。
<http://www.ritsumeai.ac.jp/ir/>
ロゴマークに関するお問合せ先 立命館大学国際関係学部事務局「30周年ロゴマーク係」
 電話：075-465-1211 (受付時間：土日祝を除く9:30～17:00)
 メール：iroffice@st.ritsumeai.ac.jp

TOPIC02
アンケート回答者に抽選でプレゼント実施中!
アンケート方法
 ① スマートフォンでアクセス!
 ② 校友会HPからアクセス!
 当選者の発表は景品の発送をもって代えさせていただきます。

日本でも一時、ブームが過熱した『ポケモンGO』。いつでも手にとることができるゲームアプリなので、トラブルもあり、議論もされたが、あのファミコンが出てきたときの感動があったように思う。ゲームは今や暮らしのなかに根付いた文化なのだろう。などと感慨に耽っていたら、大学の衣笠キャンパス内に「立命館大学ゲーム研究センター」なるものを発見、センター長はファミコン生みの親・上村教授だ。日本で唯一のゲームを専門とする研究機関なのだそう。HPには世界中のゲームや関連資料を収集し、ゲーム研究のインフラ整備を進行中とかで興味が沸く。歴史もののシミュレーション・ゲーム、VR(仮想現実)を使った双方向性の学習ゲームなど、ぜひつくっていただきたい!(山岡祐子)

先日、ある寺院を拝観しました。美しい庭園や貴重な建物を見て堪能しましたが、何か物足りない気がしました。建造物についての説明や看板があまりなく、歴史的背景やその素晴らしさが伝わってこなかったのです。その建物の本当の価値が深く理解できず、ただすごいな、だけで終わったことへの不満でした。近年、多くの外国人観光客が日本に来られていますが、日本の素晴らしさをわかりやすく伝えることは非常に大切だと思います。観光、買い物など目的は様々にせよ、日本という国に関心を持ち、よく知りたいと思って来られているからです。私たちも「会報りつめい」の編集作業に携わっていますが、母校の近況や校友の活躍をいかに魅力的に伝えられているか、「伝える力」の大切さを再認識した次第です。(森)

特集記事にある三浦優子校友の取材に同行させていただいた。上賀茂神社での21年毎の式年遷宮に併せて、遷宮が環境保全にもつながっており、今も尚、豊かな水に育まれていることを嗜好品である珈琲を通じて広くお伝えするという文化事業である、是非ご一読頂きたい。それにしても多彩な学生生活を送られた校友に改めて4年間の重みを感じた。学業はもちろんの事、サークルを二つ掛け持ちし、アルバイトも様々な職種を経験したそうである。そういった時間の使い方や様々な経験が、今も受け継がれているように感じた。多くのものに興味を持ち、関心のあるものは徹底的に調査をする。学生時代培われた習慣は、今よく言われる「指示を待つ」傾向と対照的な位置にあるように感じた。在学生には是非意義深い4年間を過ごして欲しい。(乾)

政府が「働き方改革」と銘打ち、長時間労働の是正を呼びかけている。同一労働同一賃金の実現と同時に直ちに取組まないと、少子化に歯止めがかからず、「我が国は持たない」との危機感がある。少子化の進行で2030年には労働力人口が現在より約900万人も減少してしまうことから、最大の潜在力である女性と高齢者の労働参加を本格的に進めようというのだ。つまり、かつて海外から賞賛された「日本型雇用慣行」の良い面は残しつつ、政治主導をもって構造改革を進めようということらしい。実際、最低賃金はかつてない引き上げが行われる。経団連も「日本型同一労働同一賃金の実現」を提唱している。終身雇用、年功賃金、企業別組合という雇用慣行の世界に私自身どっぷりと浸かっているのだが、少しずつ変わっていくのかもしれない。(あ)

BOOKS FOR BOOKS

～立命館の本活～

2013年4月～2016年7月末までに**3,027名**の方々から**162,890冊**の本をお送りいただきました。誠にありがとうございます。引き続き、校友の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

どのような仕組みですか?
 以下の本は取り扱えませんのでご了承ください。
 ● ISBNのない本
 ● 百科事典 ● コンビニコミック ● 個人出版の本
 ● マンガ雑誌 ● 一般雑誌
 ※上記の本が混入していても、費用の負担などは生じません。

手続きの方法は?
 ① 書籍を段ボール箱に入れる。
 ② 電話(バリュートックス 0120-826-292)かWEBで集荷を依頼する。
 ※お電話の場合は右の「申込書」をキリトリ線に沿って切り取り、必要事項をご記入のうえ段ボール箱に入れてください
 ※5冊以上であれば送料は無料です

詳しくは **WEB** をご覧ください。

お問合せ先 学校法人立命館 総務部 寄付事務局 TEL: 075-813-8110 (平日 9:30～17:00)

お申込みに関してのご注意
 買取額は市場価格等を考慮して(株)バリュートックスにて査定されます。買取額は需要と供給によって決まるため、ご自身が大切にされている本であっても、残念ながら低額となることや値段がつかないこともございます。お申込みいただくに際しては、その点をご理解くださいますようお願い申し上げます。

BOOKS FOR BOOKS ～立命館の本活～申込書

1. 本申込書記入者(以下、私)は、私が所有する書籍等を株式会社バリュートックスに引き渡し、その売却金を学校法人立命館が受領することをもって、私からの寄付とするものであることを確認します(現物寄付ではありません)。
2. 私は、株式会社バリュートックスおよび学校法人立命館に対し、理由を問わず、本件書籍等の返還、および買取相当額の支払いを請求いたしません。
3. 私は、株式会社バリュートックスと学校法人立命館が、本申込書に記載された氏名等の個人情報をご本プロジェクトならびに学校法人立命館の活動目的のみ使用することを了承します。

ご記入日 年 月 日 送料段ボール箱数 箱

学校法人立命館 理事長 長田豊臣殿
 学校法人立命館の設置する学校の教育および研究の充実のために本物品の売却代金を寄付します。

フリガナ
 お名前

生年月日 西暦 () 年 () 月 () 日

住所 (〒 -)

電話番号

E-mail @

寄付目的 **立命館学園の図書充実のため**

本学との関係(任意)
 卒業生 卒業西暦 () 年 卒業校・学部 ()
 教職員 元教職員 在校生父母・卒業生父母
 お子様(在籍校・卒業校 ())

今後、本学の各種行事等のご案内を差し上げる場合がございます。 案内等を希望しない
 希望されない方は右記にチェックをしてください。

事務局記載欄 **買取価格** 円 団体ID 98

立命館大学国際平和ミュージアム企画展のご案内

2016年度秋季特別展
絵葉書にみる日本と中国：1894 - 1945
 日本初公開となる、世界的なコレクタードナルド・ラップナウ氏の絵葉書コレクションから、日本と中国の関係そして世界から見た日本と中国の様子を追います。
関連企画講演会
 絵葉書で旅する大日本帝国 一日中関係と日本人一日時：2016年10月29日(土) 13:30～15:00
 会場：立命館大学国際平和ミュージアム 2階ミュージアム会議室
 講師：二松啓紀氏 (立命館大学社会学システム研究所客員研究員)
 ▶詳細はホームページをご覧ください。

OICライブラリー特別企画展示
スポーツと平和 - 変容していくスポーツの持つカー
 スポーツは国際平和を促す原動力になりますが、戦時中は戦争を支える目的で利用されていました。スポーツと平和を見直すきっかけとして、本学所蔵の資料を展示し当時の様子を紹介します。
 ▶大阪いばらきキャンパスB棟2階 OICライブラリーでの開催です。詳細は立命館大学図書館ホームページをご覧ください。

第104回ミニ企画展示
第10回立命館附属校平和教育実践展示
 立命館附属校5校が順番に、各校で行っている平和教育の成果を展示します。
 ▶各校の展示日程はホームページをご覧ください。

第105回ミニ企画展示
ミュージアム・この1てん

第106回ミニ企画展示
京都ミュージアムロード参加企画「京都と空襲」

開館時間
 午前9時30分～午後4時30分(入館は午後4時まで)

休館日
 月曜日(ただし10/10(月)は開館)、10/11(火)、11/4(金)、11/24(木)

観覧料
 一般400円(350円)/中・高生300円(250円)/小学生200円(150円)
 ()は20名以上の団体料金/障害者手帳をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料
 ※11/19(土)・20(日)は関西文化の日のため無料公開

※常設展示(地階・2階)は、上記展示期間以外でも見学することができます。

立命館大学国際平和ミュージアム
 常設展 特別展
校友招待券
 有効期間
 2016年12月25日(日)まで
 (申込・券購入無料)
 校友会「りつめい」
 No.266